

**伊方町第3次総合計画・総合戦略策定
に向けたアンケート調査結果報告書
(住民)**

**令和7年4月
伊方町**

目次

1. 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査対象及び調査の方法	1
(3) 住民アンケートの割付	1
(4) 調査結果の見方	2
2. 調査結果（住民アンケート）	3
I あなたご自身のことについて	3
II 住みやすさ・今後の居住の意向について	5
III 総合計画について	15
IV 住民参画について	17
V 幸福度について	25
VI 人口減少対策について	34
VII 伊方町の施策の「満足度」「重要度」について	36
XII デジタルの取組について	40
VIII 今後のまちづくりについて	44
IX ご意見・ご提案について	47
X 設問間クロス分析	49

Ⅰ．調査の概要

（Ⅰ）調査の目的

「伊方町第3次総合計画・総合戦略」策定に向けて、住民に対して、まちづくり等に関するご意見やご意向を伺うための調査を実施しました。調査結果については、計画策定のための基礎資料とします。

（Ⅱ）調査対象及び調査の方法

調査対象及び調査の方法は次のとおりです。対象は住民を対象としたアンケートを実施しました。

対象	配布数	配布・回収方法	回収数	回収率
18歳以上の住民	2,000人 (※配布については割付を実施別途記載)	【配布】：郵送 【回収】：紙・WEB 併用	合計： 紙： 752 970 WEB： 218	48.5%

実施期間：2025年2月14日～2025年3月14日

（Ⅲ）住民アンケートの割付

住民アンケートにおいて、本調査では町の人口構造を考慮し、特に若者40歳未満の声を可能な限り多く集めることを目的として、無作為抽出による配布ではなく、性別・年齢別による割付を行い、合計2,000票を配布しました。割付状況は次のとおり。

割付区分	男性	女性
18-29歳	200	200
30-39歳	200	200
40-49歳	200	200
50-59歳	200	200
60歳以上	200	200

(4) 調査結果の見方

- ◇ 各グラフの“n”は、当該設問に回答すべき方（回答対象者）の人数を示しています。
- ◇ 集計結果のグラフ・表における“無回答”は、当該設問への無回答の他、回答規則違反（例えば、単数回答の設問における複数回答など）の件数（票数）を示しています。
- ◇ 単純集計で、項目が多い設問については、今回（R7）実施の結果で順位別になっています。ただし、クロス集計表については、アンケートの選択肢順のままとなっています。
- ◇ グラフ・表には、原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示しています。
- ◇ 各比率は、小数点2位以下を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ◇ 表における各セルの数値は、上段が実数、下段が比率（%）となっています。また、表示は、その種別の第一位の選択肢（無回答を除く）を示しています。
- ◇ 項目が多いクロス表については、分割して記載しています。
- ◇ 分析によっては、選択肢が長いものは省略していることがあります。

※掲載例		合計	問2 伊方町が住みやすいまちだと感じますか					
			住みやすい	どちらか といえ ば住み やすい	どちら ともい えない	どちら かとい え ば住 みにく い	住みに く い	無回答
全体		970 100.0	128 13.2	280 28.9	266 27.4	194 20.0	88 9.1	14 1.4
性別	男性	425 100.0	64 15.1	115 27.1	117 27.5	86 20.2	40 9.4	3 0.7
	女性	484 100.0	54 11.2	143 29.5	131 27.1	104 21.5	42 8.7	10 2.1
年齢	10・20代	159 100.0	20 12.6	44 27.7	40 25.2	39 24.5	15 9.4	1 0.6
	30・40代	363 100.0	40 11.0	102 28.1	101 27.8	78 21.5	41 11.3	1 0.3
	50・60代	307 100.0	34 11.1	94 30.6	86 28.0	61 19.9	28 9.1	4 1.3
	70代以上	138 100.0	34 24.6	38 27.5	38 27.5	16 11.6	4 2.9	8 5.8

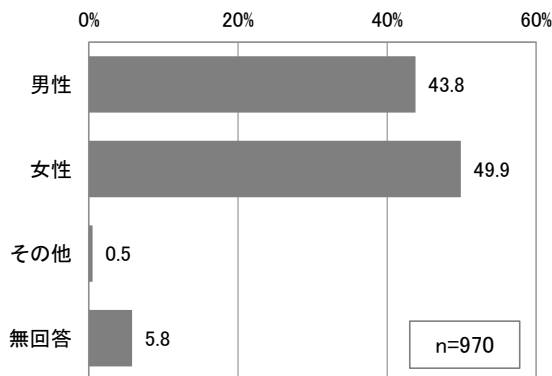
2. 調査結果（住民アンケート）

I あなたご自身のことについて

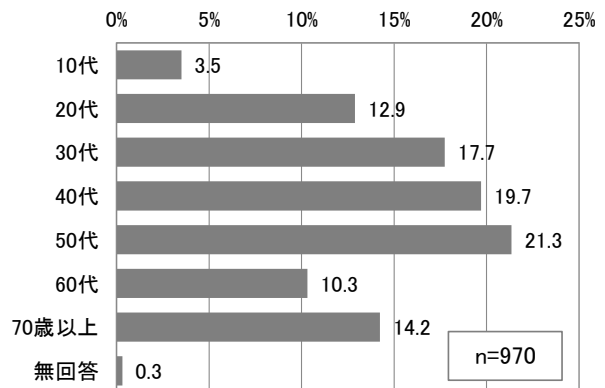
問1 あなた自身について（単数回答）

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んでください。
令和7年2月1日現在でお答えください。

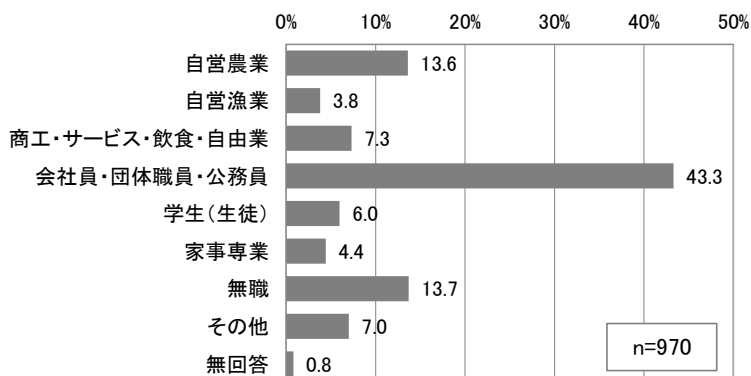
（1）性別



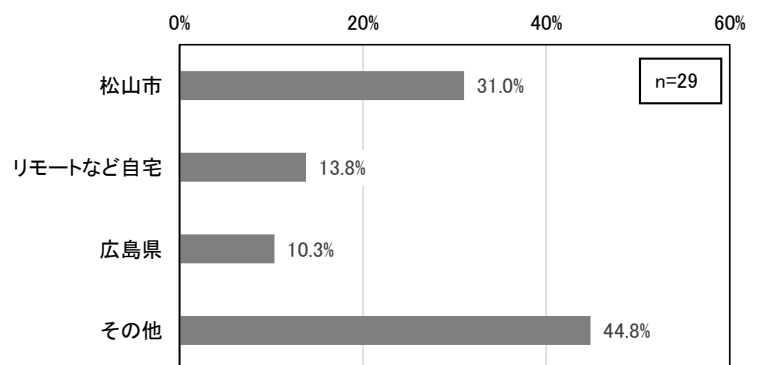
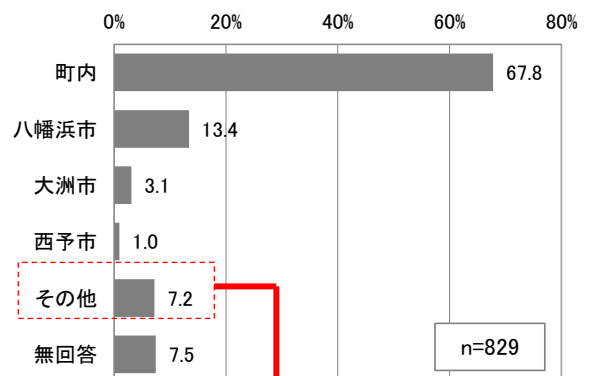
（2）年齢



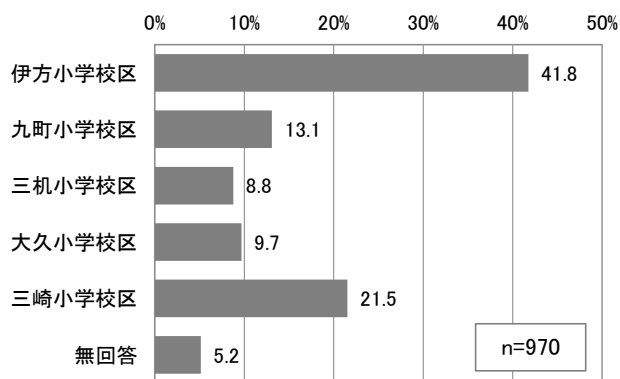
（3）職業



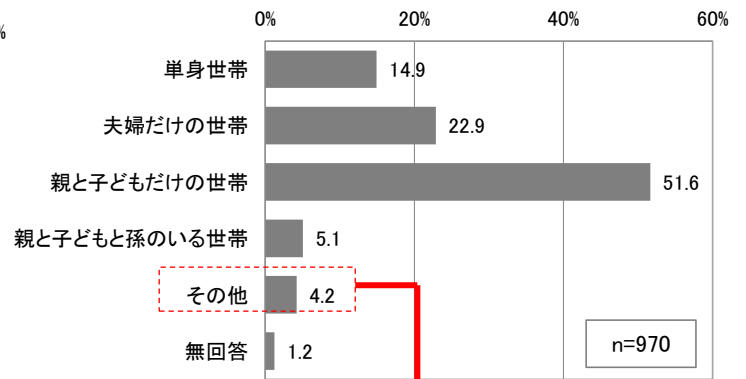
（4）通勤、通学先



(5) 居住地区

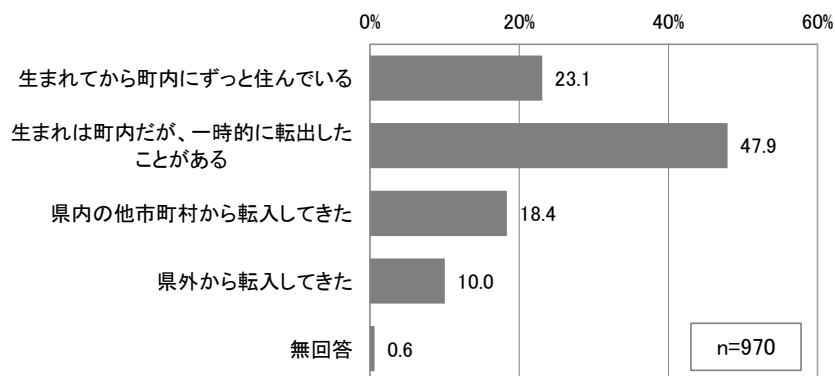


(6) 世帯

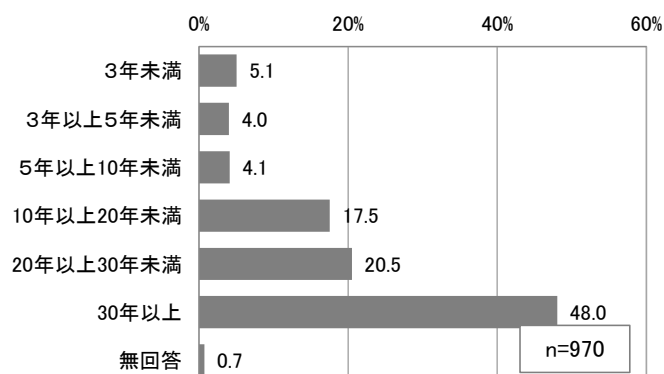


その他の回答	
兄弟（2件）	両親と
姉妹	本人と親
夫婦、祖父、祖母、弟	親と本人の世帯
子ども、同居人	親と子ども夫婦
親、兄姉、めい	夫婦と子供2人と一緒
義親と長男の嫁	夫婦と子ども
姑、主人、私、たまに息子	夫婦と妻の親1人
夫婦と親（2件）	夫婦と母親
夫婦と夫の母	親と兄弟

(7) 居住歴



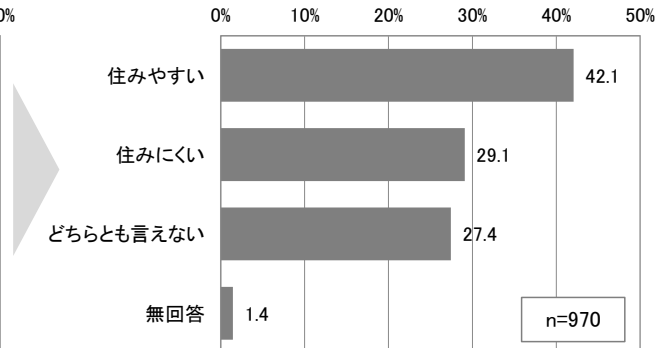
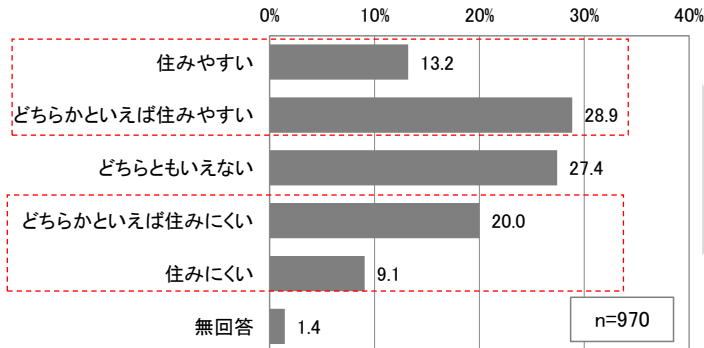
(8) 居住年数



Ⅱ 住みやすさ・今後の居住の意向について

問2 住みやすさ（単数回答）

問2 あなたは、伊方町が「住みやすいまち」だと思いますか。



		合計	問2 伊方町が住みやすいまちだと思いますか						『住みやすい』	『住みにくい』
			住みやすい	どちらか といえば 住みやすい	どちらとも いえない	どちらか といえば 住みにくい	住みにくい	無回答		
全体		970 100.0	128 13.2	280 28.9	266 27.4	194 20.0	88 9.1	14 1.4	42.1	29.1
性別	男性	425 100.0	64 15.1	115 27.1	117 27.5	86 20.2	40 9.4	3 0.7	42.1	29.6
	女性	484 100.0	54 11.2	143 29.5	131 27.1	104 21.5	42 8.7	10 2.1	40.7	30.2
年齢	10・20代	159 100.0	20 12.6	44 27.7	40 25.2	39 24.5	15 9.4	1 0.6	40.3	34.0
	30・40代	363 100.0	40 11.0	102 28.1	101 27.8	78 21.5	41 11.3	1 0.3	39.1	32.8
	50・60代	307 100.0	34 11.1	94 30.6	86 28.0	61 19.9	28 9.1	4 1.3	41.7	29.0
	70代以上	138 100.0	34 24.6	38 27.5	38 27.5	16 11.6	4 2.9	8 5.8	52.2	14.5
	ずっと町内	224 100.0	44 19.6	75 33.5	56 25.0	31 13.8	14 6.3	4 1.8	53.1	20.1
居住歴	一時的転出	465 100.0	56 12.0	125 26.9	140 30.1	95 20.4	44 9.5	5 1.1	38.9	29.9
	県内から転入	178 100.0	18 10.1	53 29.8	47 26.4	39 21.9	20 11.2	1 0.6	39.9	33.1
	県外から転入	97 100.0	9 9.3	27 27.8	21 21.6	29 29.9	10 10.3	1 1.0	37.1	40.2

年齢が上がるにつれて、『住みやすい』が高くなる傾向

“県外から転入”は『住みにくい』が高い

		合計	問2 伊方町が住みやすいまちだと感じますか						『住みやすい』	『住みにくい』
			住みやすい	どちらか といえば 住みやすい	どちらとも いえない	どちらか といえば 住みにくい	住みにくい	無回答		
全体		970 100.0	128 13.2	280 28.9	266 27.4	194 20.0	88 9.1	14 1.4	42.1	29.1
居住年数	3年未満	49 100.0	5 10.2	17 34.7	9 18.4	13 26.5	4 8.2	1 2.0	44.9	34.7
	3年以上5年未満	39 100.0	8 20.5	13 33.3	6 15.4	7 17.9	4 10.3	1 2.6	53.8	28.2
	5年以上10年未満	40 100.0	4 10.0	12 30.0	14 35.0	7 17.5	2 5.0	1 2.5	40.0	22.5
	10年以上20年未満	170 100.0	15 8.8	49 28.8	38 22.4	45 26.5	22 12.9	1 0.6	37.6	39.4
	20年以上30年未満	199 100.0	19 9.5	48 24.1	69 34.7	42 21.1	21 10.6	0 0.0	33.7	31.7
	30年以上	466 100.0	76 16.3	141 30.3	128 27.5	80 17.2	34 7.3	7 1.5	46.6	24.5
	就業	660 100.0	87 13.2	192 29.1	193 29.2	130 19.7	53 8.0	5 0.8	42.3	27.7
職業	学生	58 100.0	7 12.1	20 34.5	7 12.1	16 27.6	8 13.8	0 0.0	46.6	41.4
	無職	176 100.0	24 13.6	52 29.5	46 26.1	30 17.0	16 9.1	8 4.5	43.2	26.1
通勤通学	町内	562 100.0	69 12.3	161 28.6	160 28.5	121 21.5	47 8.4	4 0.7	40.9	29.9
	八幡浜市	111 100.0	11 9.9	38 34.2	30 27.0	23 20.7	9 8.1	0 0.0	44.1	28.8
	大洲市	26 100.0	3 11.5	5 19.2	7 26.9	6 23.1	5 19.2	0 0.0	30.8	42.3
	西予市	8 100.0	1 12.5	3 37.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	50.0	25.0
世帯	単身	145 100.0	23 15.9	35 24.1	44 30.3	31 21.4	10 6.9	2 1.4	40.0	28.3
	夫婦のみ	222 100.0	28 12.6	80 36.0	56 25.2	39 17.6	15 6.8	4 1.8	48.6	24.3
	2世代	501 100.0	62 12.4	140 27.9	139 27.7	103 20.6	52 10.4	5 1.0	40.3	30.9
	3世代	49 100.0	8 16.3	16 32.7	12 24.5	8 16.3	5 10.2	0 0.0	49.0	26.5

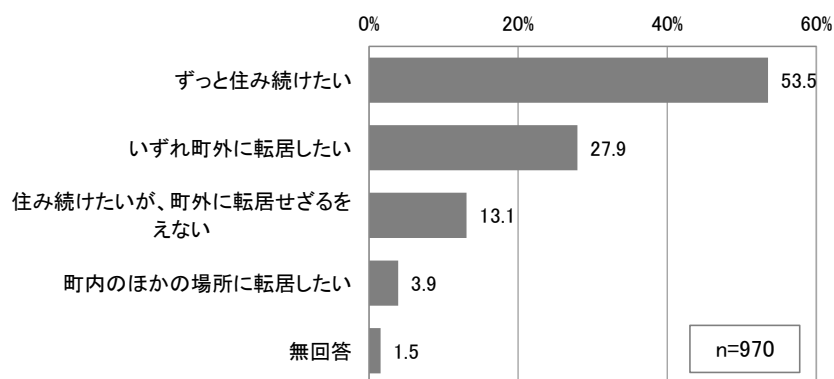
“学生”は、『住みにくい』が4割
通勤・通学先別では“大洲市”が『住みにくい』が4割

		合計	問2 伊方町は住みやすいか			
			住みやすい	住みにくい	どちらとも言えない	無回答
全体		970 100.0	408 42.1	282 29.1	266 27.4	14 1.4
居住地区	伊方小学校区	405 100.0	195 48.1	102 25.2	105 25.9	3 0.7
	九町小学校区	127 100.0	47 37.0	48 37.8	31 24.4	1 0.8
	三机小学校区	85 100.0	36 42.4	23 27.1	24 28.2	2 2.4
	大久小学校区	94 100.0	28 29.8	35 37.2	29 30.9	2 2.1
	三崎小学校区	209 100.0	80 38.3	60 28.7	66 31.6	3 1.4

“九町小学校区”、“大久小学校区”は「住みにくい」が高い

問3 居住意向（単数回答）

問3 あなたは、今後も伊方町に住み続けたいと思いますか。



		合計	問3 今後も伊方町に住み続けたいと思いますか				
			ずっと住み続けたい	いずれ町外に転居したい	住み続けたいが、町外に転居せざるをえない	町内のほかの場所に転居したい	無回答
	全体	970	519	271	127	38	15
		100.0	53.5	27.9	13.1	3.9	1.5
性別	男性	425	255	94	55	16	5
		100.0	60.0	22.1	12.9	3.8	1.2
	女性	484	226	165	65	20	8
		100.0	46.7	34.1	13.4	4.1	1.7
年齢	10・20代	159	40	78	29	10	2
		100.0	25.2	49.1	18.2	6.3	1.3
	30・40代	363	183	120	42	15	3
		100.0	50.4	33.1	11.6	4.1	0.8
	50・60代	307	183	68	42	11	3
		100.0	59.6	22.1	13.7	3.6	1.0
居住歴	70代以上	138	111	5	14	1	7
		100.0	80.4	3.6	10.1	0.7	5.1
	ずっと町内	224	131	50	29	8	6
		100.0	58.5	22.3	12.9	3.6	2.7
	一時的転出	465	258	122	59	21	5
居住年数		100.0	55.5	26.2	12.7	4.5	1.1
	県内から転入	178	88	66	20	4	0
		100.0	49.4	37.1	11.2	2.2	0.0
	県外から転入	97	42	31	19	4	1
		100.0	43.3	32.0	19.6	4.1	1.0
居住年数	3年未満	49	18	20	8	2	1
		100.0	36.7	40.8	16.3	4.1	2.0
	3年以上5年未満	39	17	15	7	0	0
		100.0	43.6	38.5	17.9	0.0	0.0
	5年以上10年未満	40	20	13	4	1	2
		100.0	50.0	32.5	10.0	2.5	5.0
	10年以上20年未満	170	50	84	26	10	0
		100.0	29.4	49.4	15.3	5.9	0.0
職業	20年以上30年未満	199	87	64	38	6	4
		100.0	43.7	32.2	19.1	3.0	2.0
	30年以上	466	325	75	43	18	5
		100.0	69.7	16.1	9.2	3.9	1.1
	就業	660	362	192	80	18	8
職業		100.0	54.8	29.1	12.1	2.7	1.2
	学生	58	8	30	13	7	0
		100.0	13.8	51.7	22.4	12.1	0.0
	無職	176	110	26	27	7	6
		100.0	62.5	14.8	15.3	4.0	3.4

“女性”は「いずれ町外に転居したい」が高い

“10・20代”は「いずれ町外に転居したい」が高い

“10年以上20年未満”は「いずれ町外に転居したい」が高い

“学生”は「いずれ町外に転居したい」が高い

	合計	問3 今後も伊方町に住みたいと思いますか				
		ずっと住 み続けたい	いずれ町 外に転居 したい	住み続け たいが、 町外に転 居せざる をえない	町内のほ かの場所 に転居し たい	無回答
全体	970 100.0	519 53.5	271 27.9	127 13.1	38 3.9	15 1.5
通勤 通学	町内	562 100.0	301 53.6	170 30.2	70 12.5	16 2.8
	八幡浜市	111 100.0	57 51.4	35 31.5	11 9.9	7 6.3
	大洲市	26 100.0	10 38.5	10 38.5	5 19.2	1 3.8
	西予市	8 100.0	7 87.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0
	単身	145 100.0	67 46.2	40 27.6	27 18.6	9 6.2
世帯	夫婦のみ	222 100.0	143 64.4	42 18.9	28 12.6	4 1.8
	2世代	501 100.0	260 51.9	153 30.5	67 13.4	17 3.4
	3世代	49 100.0	21 42.9	22 44.9	2 4.1	4 8.2
	無回答					

“3世代”は「いずれ転居したい」が高い

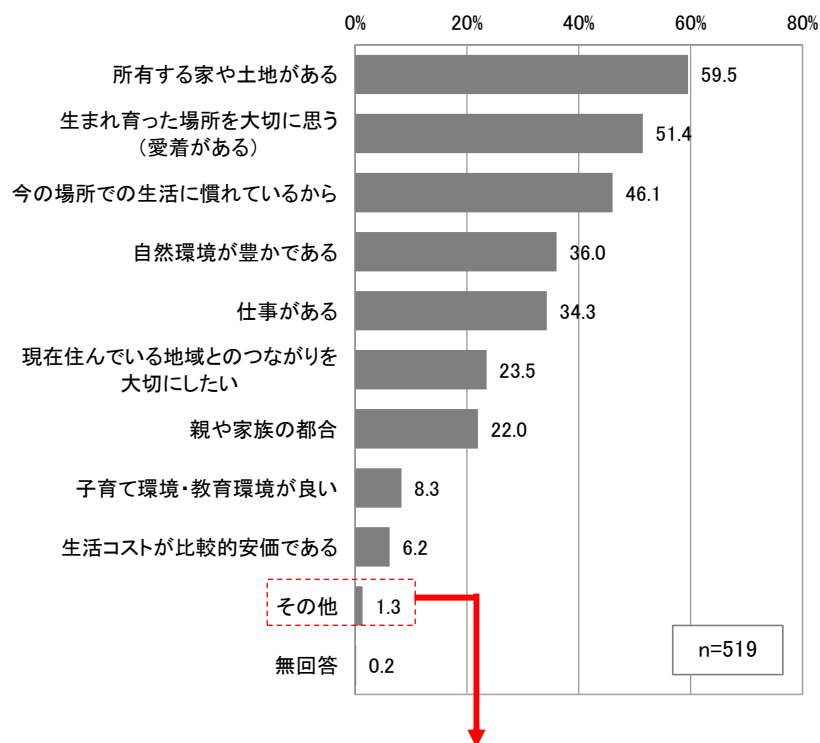
	合計	(6)世帯				
		単身	夫婦のみ	2世代	3世代	無回答
全体	970 100.0	145 14.9	222 22.9	501 51.6	49 5.1	53 5.5
居住 意向	ずっと住み続けたい	519 100.0	67 12.9	143 27.6	260 50.1	21 4.0
	いずれ町外に転居したい	271 100.0	40 14.8	42 15.5	153 56.5	22 8.1
	町外に転居せざるをえない	127 100.0	27 21.3	28 22.0	67 52.8	2 1.6
	町内のほかの場所に転居したい	38 100.0	9 23.7	4 10.5	17 44.7	4 10.5
	無回答					

“ずっと住み続けたい”
は、「単身」が1割程度
「2世代」は、5割

【問3で「1」を選択された方のみ】

問3-1 住み続けたい理由（複数回答）

問3-1 回答した理由として、あてはまるものはどれですか。



その他の回答	
積極的な理由	3 件
自身が求めている条件を満たしているため	
安心安全と思うため	
私にとっては大事な町のため	
消極的な理由	4 件
仕方ないため	
住み続けたいわけではないが、今の暮らしをするためには住むしかないため	
身体が不自由なため	
年老いて他に住みたいと思わず、住めば都のため	

		合計	問3-1 住み続けたいと回答した理由					
			生まれ育った場所を大切に思う （愛着がある）	自然環境が豊かである	子育て環境・教育環境が良い	仕事がある	現在住んでいる地域とのつながりを大切にしたい	親や家族の都合
全体		519 100.0	267 51.4	187 36.0	43 8.3	178 34.3	122 23.5	114 22.0
性別	男性	255 100.0	153 60.0	81 31.8	15 5.9	100 39.2	67 26.3	50 19.6
	女性	226 100.0	92 40.7	94 41.6	26 11.5	64 28.3	48 21.2	59 26.1
年齢	10・20代	40 100.0	21 52.5	14 35.0	5 12.5	16 40.0	8 20.0	11 27.5
	30・40代	183 100.0	90 49.2	70 38.3	23 12.6	81 44.3	36 19.7	61 33.3
	50・60代	183 100.0	91 49.7	63 34.4	9 4.9	56 30.6	46 25.1	37 20.2
	70代以上	111 100.0	64 57.7	40 36.0	6 5.4	25 22.5	32 28.8	5 4.5
居住歴	ずっと町内	131 100.0	93 71.0	45 34.4	13 9.9	45 34.4	33 25.2	28 21.4
	一時的転出	258 100.0	162 62.8	92 35.7	14 5.4	87 33.7	58 22.5	53 20.5
	県内から転入	88 100.0	8 9.1	28 31.8	14 15.9	32 36.4	17 19.3	23 26.1
	県外から転入	42 100.0	4 9.5	22 52.4	2 4.8	14 33.3	14 33.3	10 23.8
居住年数	3年未満	18 100.0	1 5.6	4 22.2	4 22.2	7 38.9	2 11.1	5 27.8
	3年以上5年未満	17 100.0	4 23.5	6 35.3	2 11.8	8 47.1	11 64.7	6 35.3
	5年以上10年未満	20 100.0	6 30.0	8 40.0	3 15.0	10 50.0	5 25.0	6 30.0
	10年以上20年未満	50 100.0	27 54.0	25 50.0	8 16.0	20 40.0	9 18.0	14 28.0
	20年以上30年未満	87 100.0	39 44.8	37 42.5	7 8.0	28 32.2	16 18.4	21 24.1
	30年以上	325 100.0	190 58.5	106 32.6	19 5.8	105 32.3	79 24.3	62 19.1
職業	就業	362 100.0	188 51.9	126 34.8	34 9.4	167 46.1	89 24.6	86 23.8
	学生	8 100.0	6 75.0	5 62.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0
	無職	110 100.0	52 47.3	39 35.5	5 4.5	4 3.6	25 22.7	16 14.5
通勤通学	町内	301 100.0	159 52.8	116 38.5	33 11.0	154 51.2	77 25.6	74 24.6
	八幡浜市	57 100.0	28 49.1	14 24.6	2 3.5	6 10.5	9 15.8	17 29.8
	大洲市	10 100.0	7 70.0	2 20.0	0 0.0	2 20.0	2 20.0	2 20.0
	西予市	7 100.0	4 57.1	4 57.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6
世帯	単身	67 100.0	30 44.8	21 31.3	4 6.0	22 32.8	9 13.4	11 16.4
	夫婦のみ	143 100.0	74 51.7	50 35.0	5 3.5	44 30.8	44 30.8	20 14.0
	2世代	260 100.0	136 52.3	97 37.3	30 11.5	100 38.5	58 22.3	71 27.3
	3世代	21 100.0	13 61.9	8 38.1	4 19.0	6 28.6	7 33.3	5 23.8

“男性”は「生まれ育った場所を大切に思う」が、“女性”より20ポイント高い

“10・20代”は「生まれ育った場所を大切に思う」が高い

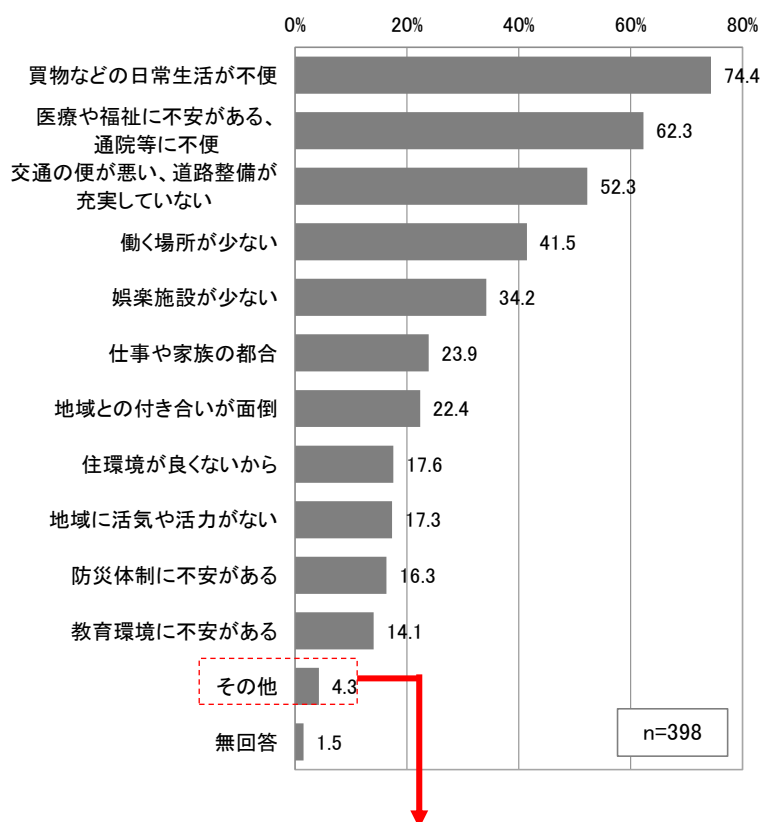
		合計	問3-1 住み続けたいと回答した理由				
			生活コストが比較的安価である	所有する家や土地がある	今の場所での生活に慣れているから	その他	無回答
全体		519 100.0	32 6.2	309 59.5	239 46.1	7 1.3	1 0.2
性別	男性	255 100.0	19 7.5	153 60.0	117 45.9	1 0.4	0 0.0
	女性	226 100.0	12 5.3	129 57.1	100 44.2	6 2.7	1 0.4
年齢	10・20代	40 100.0	0 0.0	16 40.0	14 35.0	0 0.0	0 0.0
	30・40代	183 100.0	16 8.7	94 51.4	73 39.9	2 1.1	0 0.0
	50・60代	183 100.0	10 5.5	122 66.7	85 46.4	0 0.0	0 0.0
	70代以上	111 100.0	6 5.4	76 68.5	65 58.6	5 4.5	1 0.9
居住歴	ずっと町内	131 100.0	9 6.9	82 62.6	77 58.8	1 0.8	0 0.0
	一時的転出	258 100.0	15 5.8	151 58.5	118 45.7	2 0.8	1 0.4
	県内から転入	88 100.0	5 5.7	49 55.7	33 37.5	2 2.3	0 0.0
	県外から転入	42 100.0	3 7.1	27 64.3	11 26.2	2 4.8	0 0.0
居住年数	3年未満	18 100.0	0 0.0	8 44.4	0 0.0	2 11.1	0 0.0
	3年以上5年未満	17 100.0	1 5.9	7 41.2	4 23.5	0 0.0	0 0.0
	5年以上10年未満	20 100.0	1 5.0	8 40.0	7 35.0	0 0.0	0 0.0
	10年以上20年未満	50 100.0	3 6.0	25 50.0	20 40.0	0 0.0	0 0.0
	20年以上30年未満	87 100.0	7 8.0	49 56.3	40 46.0	0 0.0	0 0.0
	30年以上	325 100.0	19 5.8	211 64.9	166 51.1	5 1.5	1 0.3
職業	就業	362 100.0	21 5.8	221 61.0	157 43.4	2 0.6	0 0.0
	学生	8 100.0	0 0.0	2 25.0	4 50.0	0 0.0	0 0.0
	無職	110 100.0	9 8.2	67 60.9	60 54.5	3 2.7	1 0.9
通勤通学	町内	301 100.0	14 4.7	189 62.8	132 43.9	2 0.7	0 0.0
	八幡浜市	57 100.0	4 7.0	28 49.1	25 43.9	0 0.0	0 0.0
	大洲市	10 100.0	3 30.0	7 70.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0
	西予市	7 100.0	2 28.6	4 57.1	6 85.7	0 0.0	0 0.0
世帯	単身	67 100.0	7 10.4	34 50.7	34 50.7	1 1.5	0 0.0
	夫婦のみ	143 100.0	11 7.7	95 66.4	74 51.7	3 2.1	1 0.7
	2世代	260 100.0	14 5.4	152 58.5	103 39.6	2 0.8	0 0.0
	3世代	21 100.0	0 0.0	13 61.9	13 61.9	1 4.8	0 0.0

年齢が上がるにつれて、「今の場所での生活が慣れているから」が高くなる

【問3で「2～3」を選択された方のみ】

問3-2 転出したい理由（複数回答）

問3-2 回答した理由として、あてはまるものはどれですか。



その他の回答
進学のため
大学進学で転出するため
伊方町行政がとても不安
将来的に行政がなりたっている未来が想像できない
いつまでも「よそ者」扱いされる(ジロジロ見てくるのに挨拶しても返してくれない)ため
よそ者はよそ者で住みにくく知り合いもいないため
ただ外の世界が好きなため
家族と仕事があるので居住しているが、いずれ家族がいなくなったときにそのまま住み続けたいと思う理由がないため
治安が悪いため
町内に転職の応募をしたが、受け入れられず色々な事情もある感じがしたため
人に干渉しすぎるため

		合計	問3-2 町外に転居、転居せざるをえない理由						
			買物などの日常生活が不便	交通の便が悪い、道路整備が充実していない	医療や福祉に不安がある、通院等に不便	住環境が良くないから	教育環境に不安がある	働く場所が少ない	地域との付き合いが面倒
全体		398 100.0	296 74.4	208 52.3	248 62.3	70 17.6	56 14.1	165 41.5	89 22.4
性別	男性	149 100.0	106 71.1	76 51.0	90 60.4	30 20.1	25 16.8	59 39.6	43 28.9
	女性	230 100.0	175 76.1	122 53.0	145 63.0	39 17.0	30 13.0	102 44.3	41 17.8
年齢	10・20代	107 100.0	81 75.7	53 49.5	40 37.4	14 13.1	16 15.0	68 63.6	17 15.9
	30・40代	162 100.0	115 71.0	77 47.5	104 64.2	37 22.8	34 21.0	65 40.1	49 30.2
	50・60代	110 100.0	85 77.3	67 60.9	87 79.1	16 14.5	5 4.5	29 26.4	22 20.0
	70代以上	19 100.0	15 78.9	11 57.9	17 89.5	3 15.8	1 5.3	3 15.8	1 5.3
居住歴	ずっと町内	79 100.0	63 79.7	49 62.0	41 51.9	12 15.2	14 17.7	46 58.2	16 20.3
	一時的転出	181 100.0	134 74.0	83 45.9	115 63.5	26 14.4	22 12.2	69 38.1	39 21.5
	県内から転入	86 100.0	69 80.2	51 59.3	65 75.6	22 25.6	10 11.6	30 34.9	24 27.9
	県外から転入	50 100.0	29 58.0	24 48.0	26 52.0	10 20.0	10 20.0	19 38.0	9 18.0
居住年数	3年未満	28 100.0	17 60.7	10 35.7	11 39.3	5 17.9	4 14.3	8 28.6	3 10.7
	3年以上5年未満	22 100.0	16 72.7	12 54.5	14 63.6	6 27.3	3 13.6	11 50.0	6 27.3
	5年以上10年未満	17 100.0	12 70.6	10 58.8	9 52.9	5 29.4	2 11.8	8 47.1	4 23.5
	10年以上20年未満	110 100.0	84 76.4	58 52.7	58 52.7	13 11.8	17 15.5	55 50.0	20 18.2
	20年以上30年未満	102 100.0	75 73.5	54 52.9	63 61.8	22 21.6	16 15.7	49 48.0	30 29.4
	30年以上	118 100.0	91 77.1	63 53.4	92 78.0	18 15.3	14 11.9	33 28.0	26 22.0
職業	就業	272 100.0	200 73.5	138 50.7	173 63.6	52 19.1	41 15.1	96 35.3	70 25.7
	学生	43 100.0	33 76.7	23 53.5	11 25.6	3 7.0	7 16.3	36 83.7	4 9.3
	無職	53 100.0	42 79.2	32 60.4	44 83.0	8 15.1	6 11.3	18 34.0	8 15.1
通勤通学	町内	240 100.0	178 74.2	128 53.3	155 64.6	46 19.2	35 14.6	75 31.3	59 24.6
	八幡浜市	46 100.0	39 84.8	22 47.8	24 52.2	4 8.7	9 19.6	28 60.9	9 19.6
	大洲市	15 100.0	12 80.0	8 53.3	10 66.7	5 33.3	5 33.3	13 86.7	7 46.7
	西予市	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
世帯	単身	67 100.0	48 71.6	36 53.7	37 55.2	16 23.9	6 9.0	26 38.8	10 14.9
	夫婦のみ	70 100.0	48 68.6	35 50.0	52 74.3	7 10.0	5 7.1	14 20.0	16 22.9
	2世代	220 100.0	169 76.8	116 52.7	137 62.3	42 19.1	39 17.7	109 49.5	55 25.0
	3世代	24 100.0	17 70.8	12 50.0	11 45.8	1 4.2	6 25.0	9 37.5	5 20.8

「医療や福祉に不安がある、通院等に不便」は年齢が上がるにつれて、「働く場所が少ない」は年齢が下がるにつれて、高くなる

“県外から転入”は「買物などの日常生活が不便」が他の居住歴より低い

“学生”は「働く場所が少ない」が高い

		合計	問3-2 町外に転居、転居せざるをえない理由					
			地域に活 気や活力 がない	仕事や家 族の都合	防災体制 に不安が ある	娯楽施設 が少ない	その他	無回答
全体		398 100.0	69 17.3	95 23.9	65 16.3	136 34.2	17 4.3	6 1.5
性別	男性	149 100.0	32 21.5	45 30.2	20 13.4	53 35.6	6 4.0	2 1.3
	女性	230 100.0	33 14.3	46 20.0	42 18.3	77 33.5	11 4.8	4 1.7
年齢	10・20代	107 100.0	16 15.0	26 24.3	12 11.2	57 53.3	3 2.8	3 2.8
	30・40代	162 100.0	24 14.8	46 28.4	28 17.3	57 35.2	8 4.9	1 0.6
	50・60代	110 100.0	26 23.6	18 16.4	23 20.9	20 18.2	6 5.5	2 1.8
	70代以上	19 100.0	3 15.8	5 26.3	2 10.5	2 10.5	0 0.0	0 0.0
居住歴	ずっと町内	79 100.0	15 19.0	16 20.3	10 12.7	31 39.2	4 5.1	4 5.1
	一時的転出	181 100.0	31 17.1	38 21.0	27 14.9	55 30.4	6 3.3	1 0.6
	県内から転入	86 100.0	16 18.6	20 23.3	17 19.8	31 36.0	4 4.7	1 1.2
	県外から転入	50 100.0	7 14.0	21 42.0	10 20.0	18 36.0	3 6.0	0 0.0
居住年数	3年未満	28 100.0	1 3.6	15 53.6	1 3.6	7 25.0	1 3.6	0 0.0
	3年以上5年未満	22 100.0	4 18.2	6 27.3	4 18.2	8 36.4	0 0.0	0 0.0
	5年以上10年未満	17 100.0	5 29.4	5 29.4	3 17.6	7 41.2	0 0.0	0 0.0
	10年以上20年未満	110 100.0	18 16.4	25 22.7	14 12.7	48 43.6	2 1.8	4 3.6
	20年以上30年未満	102 100.0	17 16.7	26 25.5	23 22.5	41 40.2	6 5.9	0 0.0
	30年以上	118 100.0	23 19.5	17 14.4	19 16.1	24 20.3	8 6.8	2 1.7
職業	就業	272 100.0	45 16.5	67 24.6	42 15.4	90 33.1	10 3.7	4 1.5
	学生	43 100.0	7 16.3	8 18.6	5 11.6	21 48.8	3 7.0	2 4.7
	無職	53 100.0	10 18.9	13 24.5	12 22.6	11 20.8	2 3.8	0 0.0
通勤通学	町内	240 100.0	42 17.5	52 21.7	38 15.8	79 32.9	12 5.0	3 1.3
	八幡浜市	46 100.0	3 6.5	8 17.4	5 10.9	19 41.3	2 4.3	1 2.2
	大洲市	15 100.0	6 40.0	8 53.3	6 40.0	10 66.7	1 6.7	0 0.0
	西予市	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
世帯	単身	67 100.0	12 17.9	27 40.3	9 13.4	22 32.8	1 1.5	0 0.0
	夫婦のみ	70 100.0	13 18.6	16 22.9	12 17.1	15 21.4	3 4.3	2 2.9
	2世代	220 100.0	39 17.7	40 18.2	40 18.2	82 37.3	12 5.5	4 1.8
	3世代	24 100.0	4 16.7	8 33.3	2 8.3	11 45.8	0 0.0	0 0.0

“10・20代”は「娯楽施設が少ない」が高い

“50・60代”は「地域に活気や活力がない」が高い

「娯楽施設が少ない」は、“大洲市”が高い

【問3で「4」を選択された方のみ】

問3-3 町内のほかの場所に転居したい理由（記述回答）

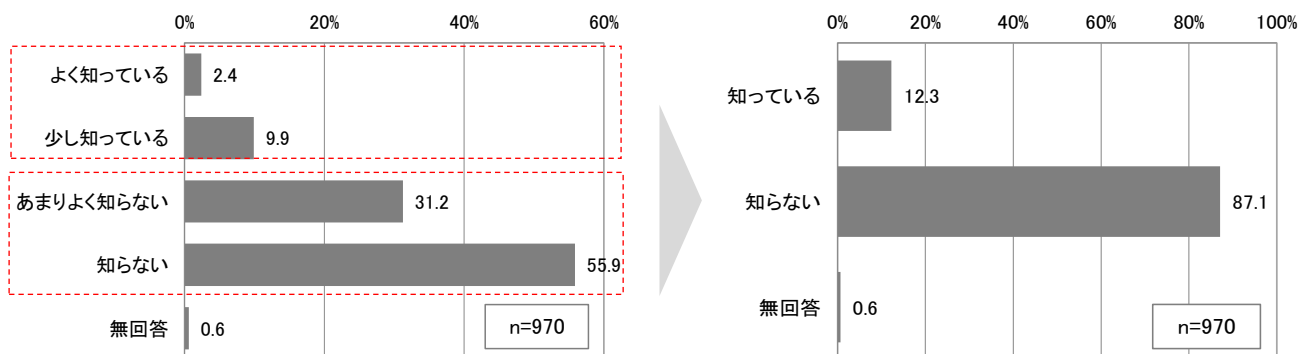
問3-3 回答した理由をお書きください。

回答
生活が苦しく、不便である
電波が悪すぎる。交通が不便で身近にお店がない

Ⅲ 総合計画について

問4 総合計画の認知度（単数回答）

問4 伊方町では、町の目指すべき将来の姿とそのために行う施策をまとめた「伊方町第2次総合計画」を策定し、まちづくりを進めているところです。あなたは、この「伊方町第2次総合計画」について知っていますか。

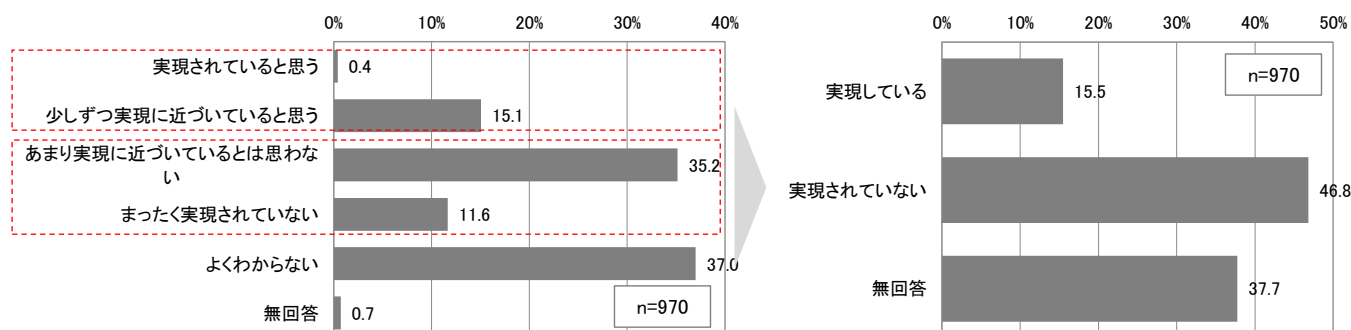


※クロス集計で特に大きな差はなし

		合計	問4 第2次総合計画について知っていますか					『知っている』	『知らない』
			よく知っている	少し知っている	あまりよく知らない	知らない	無回答		
全体		970 100.0	23 2.4	96 9.9	303 31.2	542 55.9	6 0.6	12.3	87.1
性別	男性	425 100.0	16 3.8	52 12.2	126 29.6	229 53.9	2 0.5	16.0	83.5
	女性	484 100.0	5 1.0	40 8.3	159 32.9	278 57.4	2 0.4	9.3	90.3
年齢	10・20代	159 100.0	3 1.9	16 10.1	38 23.9	102 64.2	0 0.0	11.9	88.1
	30・40代	363 100.0	8 2.2	33 9.1	106 29.2	214 59.0	2 0.6	11.3	88.2
	50・60代	307 100.0	7 2.3	29 9.4	102 33.2	168 54.7	1 0.3	11.7	87.9
	70代以上	138 100.0	5 3.6	16 11.6	56 40.6	58 42.0	3 2.2	15.2	82.6
	ずっと町内	224 100.0	6 2.7	22 9.8	78 34.8	116 51.8	2 0.9	12.5	86.6
居住歴	一時的転出	465 100.0	11 2.4	49 10.5	143 30.8	262 56.3	0 0.0	12.9	87.1
	県内から転入	178 100.0	4 2.2	14 7.9	57 32.0	103 57.9	0 0.0	10.1	89.9
	県外から転入	97 100.0	2 2.1	11 11.3	25 25.8	59 60.8	0 0.0	13.4	86.6

問5 将来像の実現度（単数回答）

問5 「伊方町第2次総合計画」では、“よろこびの風薫るまち伊方-みんなが選ぶ佐田岬、しあわせを感じる佐田岬”という町の将来像を掲げ、その実現を目指した取組を進めています。あなたは、この将来像が実現されていると思いますか。



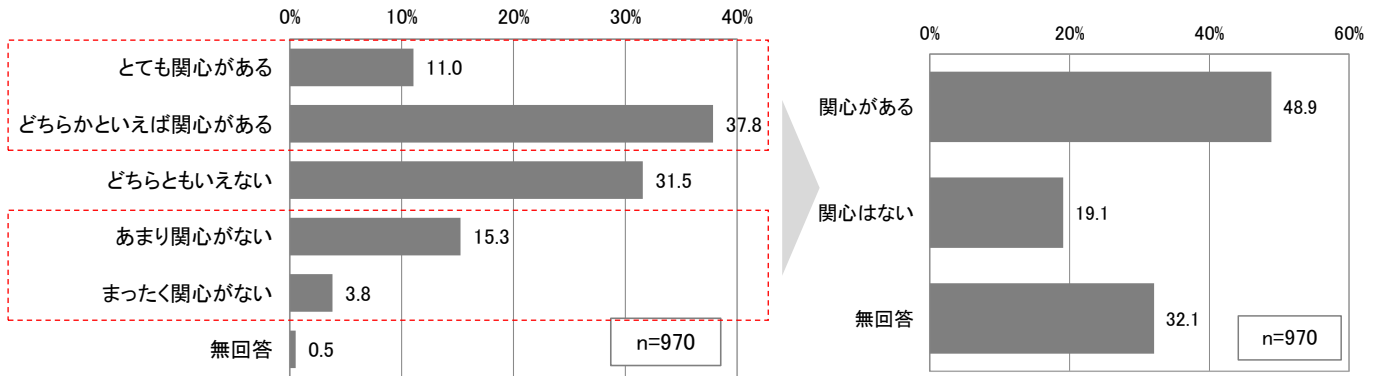
	合計	問5 伊方町の将来像が実現されると思いますか						『実現されている』	『実現されていない』
		実現されていると思う	少しずつ実現に近づいていると思う	あまり実現に近づいているとは思わない	まったく実現されていない	よくわからない	無回答		
全体	970	4	146	341	113	359	7	15.5	46.8
	100.0	0.4	15.1	35.2	11.6	37.0	0.7		
性別	男性	425	2	60	155	59	146	3	14.6
	100.0	0.5	14.1	36.5	13.9	34.4	0.7		50.4
女性	484	2	77	168	44	189	4	16.3	43.8
	100.0	0.4	15.9	34.7	9.1	39.0	0.8		
年齢	10・20代	159	1	35	44	14	65	0	22.6
	100.0	0.6	22.0	27.7	8.8	40.9	0.0		36.5
	30・40代	363	0	54	133	46	128	2	14.9
	100.0	0.0	14.9	36.6	12.7	35.3	0.6		49.3
	50・60代	307	1	29	122	44	108	3	9.8
	100.0	0.3	9.4	39.7	14.3	35.2	1.0		54.1
居住歴	70代以上	138	2	27	41	9	57	2	21.0
	100.0	1.4	19.6	29.7	6.5	41.3	1.4		36.2
	ずっと町内	224	2	37	76	24	83	2	17.4
	100.0	0.9	16.5	33.9	10.7	37.1	0.9		44.6
	一時的転出	465	0	57	166	58	181	3	12.3
	100.0	0.0	12.3	35.7	12.5	38.9	0.6		48.2
県内から転入	178	1	34	60	24	59	0	19.7	47.2
	100.0	0.6	19.1	33.7	13.5	33.1	0.0		
県外から転入	97	1	17	37	7	35	0	18.6	45.4
	100.0	1.0	17.5	38.1	7.2	36.1	0.0		

“50・60代”で『実現されていない』が高い

IV 住民参画について

問6 まちづくりの関心度（単数回答）

問6 あなたは、伊方町のまちづくりに関心がありますか。

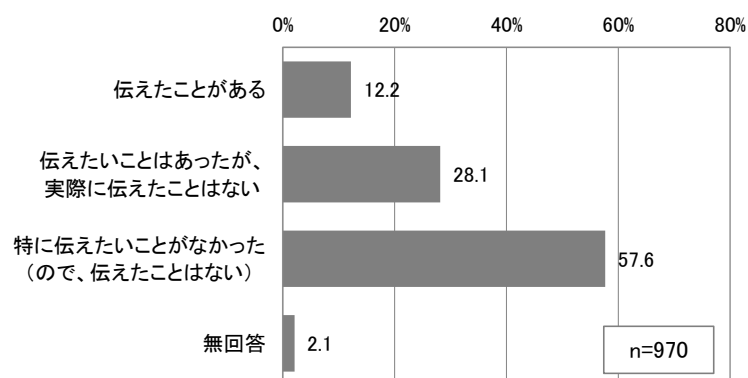


		合計	問6 伊方町のまちづくりに関心がありますか						『関心がある』	『関心がない』
			とても関心がある	どちらかといえば関心がある	どちらともいえない	あまり関心がない	まったく関心がない	無回答		
全体		970 100.0	107 11.0	367 37.8	306 31.5	148 15.3	37 3.8	5 0.5	48.9	19.1
性別	男性	425 100.0	63 14.8	152 35.8	117 27.5	72 16.9	19 4.5	2 0.5	50.6	21.4
	女性	484 100.0	39 8.1	195 40.3	167 34.5	67 13.8	15 3.1	1 0.2	48.3	16.9
年齢	10・20代	159 100.0	17 10.7	58 36.5	42 26.4	35 22.0	6 3.8	1 0.6	47.2	25.8
	30・40代	363 100.0	42 11.6	145 39.9	108 29.8	52 14.3	15 4.1	1 0.3	51.5	18.5
	50・60代	307 100.0	28 9.1	111 36.2	117 38.1	37 12.1	14 4.6	0 0.0	45.3	16.6
	70代以上	138 100.0	19 13.8	53 38.4	38 27.5	23 16.7	2 1.4	3 2.2	52.2	18.1
	ずっと町内	224 100.0	20 8.9	83 37.1	73 32.6	39 17.4	8 3.6	1 0.4	46.0	21.0
居住歴	一時的転出	465 100.0	46 9.9	174 37.4	154 33.1	69 14.8	20 4.3	2 0.4	47.3	19.1
	県内から転入	178 100.0	21 11.8	71 39.9	52 29.2	25 14.0	9 5.1	0 0.0	51.7	19.1
	県外から転入	97 100.0	19 19.6	38 39.2	26 26.8	14 14.4	0 0.0	0 0.0	58.8	14.4

“県外から転入”は『関心がある』が高い

問7 まちづくりに関して意見・要望を伝えたこと（単数回答）

問7 これまでに、まちづくりに関してのあなたのご意見・ご要望を町に伝えたことがありますか。



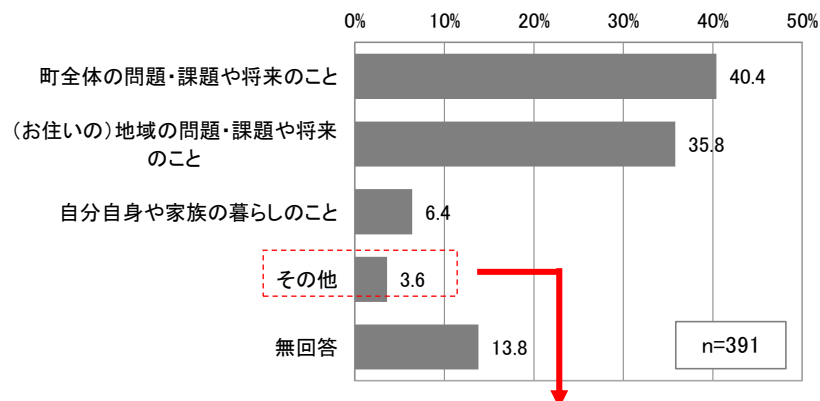
		合計	問7 まちづくりの意見等を伝えたこと			
			伝えたことがある	伝えたいことはあったが、実際に伝えたことはない	特に伝えたいことがなかった（ので、伝えたことはない）	無回答
全体		970 100.0	118 12.2	273 28.1	559 57.6	20 2.1
性別	男性	425 100.0	62 14.6	130 30.6	225 52.9	8 1.9
	女性	484 100.0	50 10.3	127 26.2	299 61.8	8 1.7
年齢	10・20代	159 100.0	10 6.3	30 18.9	115 72.3	4 2.5
	30・40代	363 100.0	62 17.1	97 26.7	200 55.1	4 1.1
	50・60代	307 100.0	34 11.1	98 31.9	169 55.0	6 2.0
	70代以上	138 100.0	12 8.7	46 33.3	74 53.6	6 4.3
居住歴	ずっと町内	224 100.0	22 9.8	70 31.3	128 57.1	4 1.8
	一時的転出	465 100.0	57 12.3	134 28.8	264 56.8	10 2.2
	県内から転入	178 100.0	21 11.8	48 27.0	105 59.0	4 2.2
	県外から転入	97 100.0	17 17.5	21 21.6	59 60.8	0 0.0

「特に伝えたいことがない」は、
年齢が低いほど高くなる

【問7で「1」または「2」を選択された方のみ】

問7-1 伝えたこと、または伝えなかったこと（複数回答）

問7-1 伝えたこと(または、伝えなかったこと)とは、どのような事柄でしたか。



その他の回答

道路環境

国道トンネルでスマホが使えない（八幡浜市のトンネルでは使える）

港

インフラ

地域行事について

企業などを誘致して働く場所を作る

総合体育館にジムの器具設置の要望

町内にドラッグストアなど小売業誘致の要望（現状では町外に買い物に行かざるを得ず、町内のスーパーは町外の店と比べて品揃えが悪く価格も高く不便）

人口減少は仕方ない

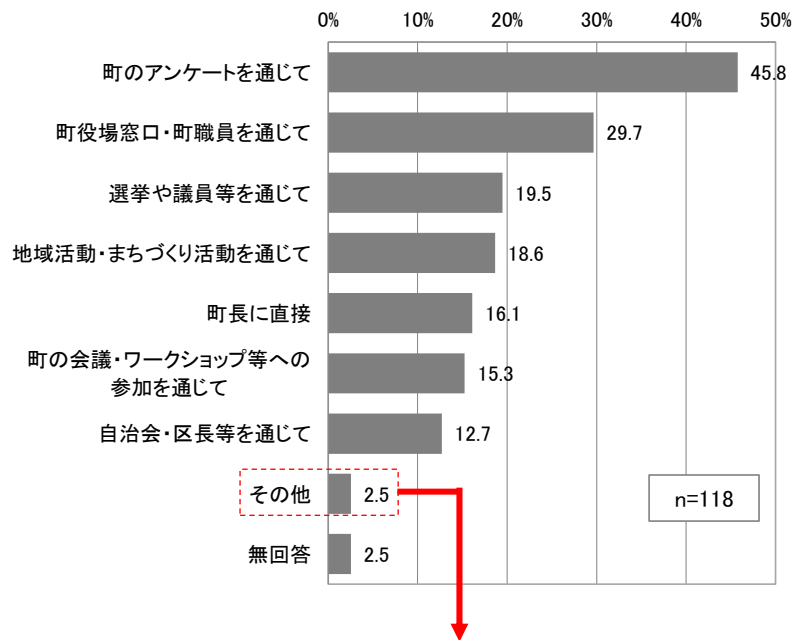
		合計	問7-1 伝えた事柄				
			町全体の 問題・課 題や将来 のこと	(お住いの) 地域 の問題・ 課題や将来 のこと	自分自身 や家族の 暮らしの こと	その他	無回答
全体		391 100.0	158 40.4	140 35.8	25 6.4	14 3.6	54 13.8
性別	男性	192 100.0	76 39.6	70 36.5	9 4.7	10 5.2	27 14.1
	女性	177 100.0	76 42.9	58 32.8	15 8.5	4 2.3	24 13.6
年齢	10・20代	40 100.0	18 45.0	15 37.5	1 2.5	1 2.5	5 12.5
	30・40代	159 100.0	74 46.5	49 30.8	11 6.9	8 5.0	17 10.7
	50・60代	132 100.0	46 34.8	57 43.2	7 5.3	3 2.3	19 14.4
	70代以上	58 100.0	20 34.5	18 31.0	6 10.3	2 3.4	12 20.7
	ずっと町内	92 100.0	34 37.0	40 43.5	3 3.3	3 3.3	12 13.0
居住歴	一時的転出	191 100.0	76 39.8	62 32.5	14 7.3	8 4.2	31 16.2
	県内から転入	69 100.0	29 42.0	24 34.8	5 7.2	2 2.9	9 13.0
	県外から転入	38 100.0	19 50.0	13 34.2	3 7.9	1 2.6	2 5.3

“50・60代” “ずっと町内” は「地域の問題・課題や将来のこと」が高い

【問7で「1」を選択された方のみ】

問7-2 伝えた方法（複数回答）

問7-2 どのようにして伝えましたか。



その他の意見

メール

提言書の提出

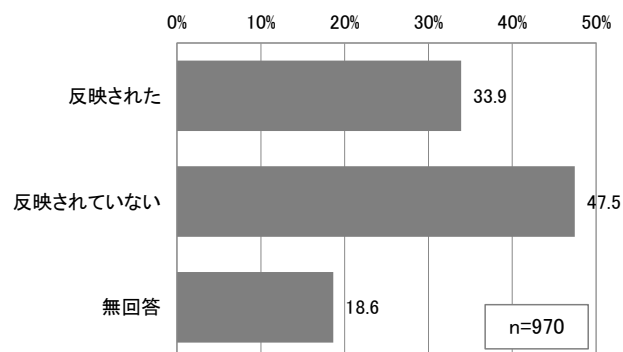
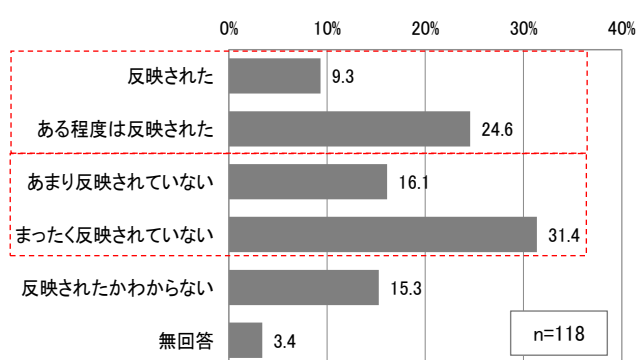
		合計	問7-2 どのようにして伝えましたか							
			町長に直接	選挙や議員等を通じて	町役場窓口・町職員を通じて	自治会・区長等を通じて	町のアンケートを通じて	町の会議・ワークショップ等への参加を通じて	地域活動・まちづくり活動を通じて	その他
全体		118 100.0	19 16.1	23 19.5	35 29.7	15 12.7	54 45.8	18 15.3	22 18.6	3 2.5
性別	男性	62 100.0	15 24.2	15 24.2	21 33.9	12 19.4	25 40.3	13 21.0	15 24.2	1 1.6
	女性	50 100.0	3 6.0	5 10.0	11 22.0	3 6.0	28 56.0	5 10.0	6 12.0	2 4.0
年齢	10・20代	10 100.0	0 0.0	2 20.0	3 30.0	0 0.0	3 30.0	2 20.0	6 60.0	0 0.0
	30・40代	62 100.0	9 14.5	9 14.5	19 30.6	7 11.3	35 56.5	12 19.4	9 14.5	2 3.2
	50・60代	34 100.0	6 17.6	8 23.5	9 26.5	7 20.6	14 41.2	4 11.8	3 8.8	1 2.9
	70代以上	12 100.0	4 33.3	4 33.3	4 33.3	1 8.3	2 16.7	0 0.0	4 33.3	0 0.0
居住歴	ずっと町内	22 100.0	8 36.4	6 27.3	6 27.3	4 18.2	8 36.4	3 13.6	5 22.7	0 0.0
	一時的転出	57 100.0	7 12.3	12 21.1	15 26.3	9 15.8	24 42.1	8 14.0	11 19.3	2 3.5
	県内から転入	21 100.0	0 0.0	2 9.5	5 23.8	0 0.0	14 66.7	1 4.8	3 14.3	1 4.8
	県外から転入	17 100.0	4 23.5	2 11.8	8 47.1	2 11.8	8 47.1	6 35.3	3 17.6	0 0.0

“10・20代”は「地域活動・まちづくり活動を通じて」が高い

【問7で「1」を選択された方のみ】

問7-3 伝えた事は反映されたと思いますか（複数回答）

問7-3 あなたが伝えたことはまちづくりや計画に反映されたと思いますか。



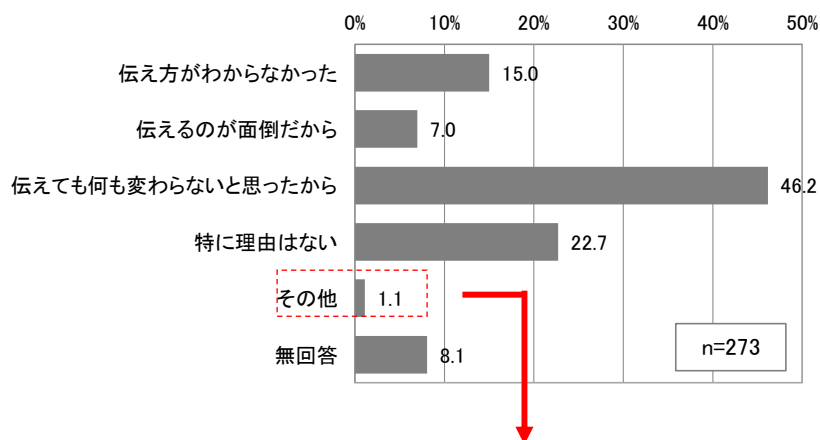
		合計	問7-3 まちづくりや計画に反映されたと思いますか						『反映された』	『反映されてない』	
			反映された	ある程度は反映された	あまり反映されていない	まったく反映されていない	反映されたかわからない	無回答			
全体			118	11	29	19	37	18	4		
			100.0	9.3	24.6	16.1	31.4	15.3	3.4	33.9	47.5
性別	男性	62	6	18	10	20	6	2		38.7	48.4
		100.0	9.7	29.0	16.1	32.3	9.7	3.2			
女性	50	5	9	7	16	11	2		28.0	46.0	
	100.0	10.0	18.0	14.0	32.0	22.0	4.0				
年齢	10・20代	10	1	3	1	4	1	0			
		100.0	10.0	30.0	10.0	40.0	10.0	0.0	40.0	50.0	
	30・40代	62	6	14	9	22	10	1			
		100.0	9.7	22.6	14.5	35.5	16.1	1.6	32.3	50.0	
50・60代	34	2	8	7	9	5	3				
	100.0	5.9	23.5	20.6	26.5	14.7	8.8	29.4	47.1		
70代以上	12	2	4	2	2	2	0				
	100.0	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0	50.0	33.3		
居住歴	ずっと町内	22	4	6	4	4	2	2			
		100.0	18.2	27.3	18.2	18.2	9.1	9.1	45.5	36.4	
	一時的転出	57	4	13	10	20	8	2			
		100.0	7.0	22.8	17.5	35.1	14.0	3.5	29.8	52.6	
県内から転入	21	3	3	4	8	3	0				
	100.0	14.3	14.3	19.0	38.1	14.3	0.0	28.6	57.1		
県外から転入	17	0	7	1	4	5	0				
	100.0	0.0	41.2	5.9	23.5	29.4	0.0	41.2	29.4		

『反映されていない』は、年齢が低くなるほど高くなる

【問7で「2」を選択された方のみ】

問7-4 ご意見・ご要望を伝えなかった理由（単数回答）

問7-4 あなたのご意見・ご要望を伝えなかったのはなぜですか。



その他の回答

伝える機会がなかったため

		合計	問7-4 意見・要望を伝えなかった理由					
			伝え方がわからなかった	伝えるのが面倒だから	伝えても何も変わらないと思ったから	特に理由はない	その他	無回答
全体		273	41	19	126	62	3	22
		100.0	15.0	7.0	46.2	22.7	1.1	8.1
性別	男性	130	26	9	56	27	1	11
		100.0	20.0	6.9	43.1	20.8	0.8	8.5
女性		127	14	10	65	29	2	7
		100.0	11.0	7.9	51.2	22.8	1.6	5.5
年齢	10・20代	30	1	4	15	8	0	2
		100.0	3.3	13.3	50.0	26.7	0.0	6.7
	30・40代	97	22	7	43	22	1	2
		100.0	22.7	7.2	44.3	22.7	1.0	2.1
	50・60代	98	11	5	49	22	2	9
居住歴		100.0	11.2	5.1	50.0	22.4	2.0	9.2
	70代以上	46	7	3	18	9	0	9
		100.0	15.2	6.5	39.1	19.6	0.0	19.6
	ずっと町内	70	8	6	33	19	0	4
		100.0	11.4	8.6	47.1	27.1	0.0	5.7
一時的転出		134	20	11	60	28	2	13
		100.0	14.9	8.2	44.8	20.9	1.5	9.7
	県内から転入	48	11	1	21	10	1	4
		100.0	22.9	2.1	43.8	20.8	2.1	8.3
県外から転入		21	2	1	12	5	0	1
		100.0	9.5	4.8	57.1	23.8	0.0	4.8

“30・40代”は「伝え方がわからなかった」が高い

まちづくりへの参画の状況

まちづくりの意見・要望について伝えたいことがある

Yes

※実際には伝えてないも含む

40.3%



町全体の問題・課題や将来のこと
40.4%



地域の問題・課題や将来のこと
35.8%



自分自身や家族の暮らしのこと
6.4%

No

57.6%

住民の約6割が、そもそもまちづくりへの意見・要望をもっていないことが課題です。まちづくりに関する情報発信や地域への参画を促すことで、まちづくりへの興味・関心を創出することが重要といえます。

伝えた方法

伝えた

30.2%



町のアンケートを通じて
45.8%



町役場窓口・町職員を通じて
29.7%



選挙や議員等を通じて
19.5%

伝え
なかった

69.8%

伝えなかった理由は、「伝えても何も変わらないと思ったから」が約5割を占めていることから、町民と相互に意見をやり取りできる仕組みの構築ものぞまれます。

反映の有無

反映
された

33.9%

実際に意見を伝えたことがある住民は、アンケート回答者の

約1割

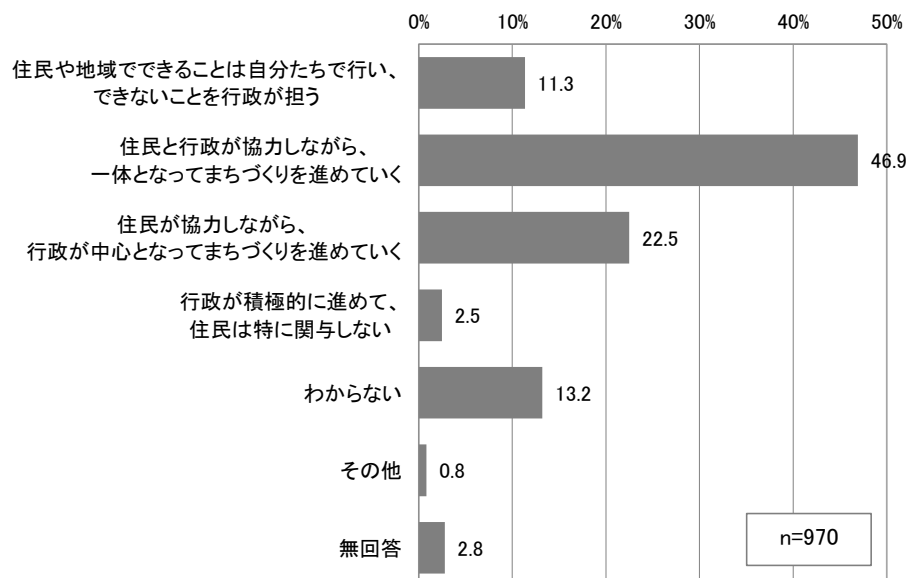
反映
されていない

47.5%

伝えた方の約半数は、『反映されていない』と回答しています。意見に対するフィードバックの体制を構築させる必要があります。

問8 まちづくりの住民と行政の役割分担（単数回答）

問8 あなたは、今後の伊方町のまちづくりを進めていくにあたり、住民と行政の役割分担についてどう思いますか。



※クロス集計で特に大きな差はなし

		合計	問8 住民と行政の役割分担はどう思いますか					
			住民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担う	住民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進めていく	住民が協力しながら、行政が中心となってまちづくりを進めていく	行政が積極的に進めて、住民は特に関与しない	わからない	その他
全体		970	110	455	218	24	128	8
		100.0	11.3	46.9	22.5	2.5	13.2	0.8
性別	男性	425	60	193	100	16	47	2
		100.0	14.1	45.4	23.5	3.8	11.1	0.5
女性		484	46	233	106	8	71	5
		100.0	9.5	48.1	21.9	1.7	14.7	1.0
年齢	10・20代	159	18	73	34	3	29	1
		100.0	11.3	45.9	21.4	1.9	18.2	0.6
	30・40代	363	40	172	82	12	47	3
		100.0	11.0	47.4	22.6	3.3	12.9	0.8
	50・60代	307	28	154	69	8	36	1
		100.0	9.1	50.2	22.5	2.6	11.7	0.3
居住歴	70代以上	138	23	56	32	1	15	3
		100.0	16.7	40.6	23.2	0.7	10.9	2.2
	ずっと町内	224	30	98	47	7	38	1
		100.0	13.4	43.8	21.0	3.1	17.0	0.4
	一時的転出	465	57	224	88	8	65	6
		100.0	12.3	48.2	18.9	1.7	14.0	1.3
	県内から転入	178	13	89	46	6	19	1
		100.0	7.3	50.0	25.8	3.4	10.7	0.6
	県外から転入	97	10	42	36	3	5	0
		100.0	10.3	43.3	37.1	3.1	5.2	0.0

V 幸福度について

問9 幸福度（単数回答）

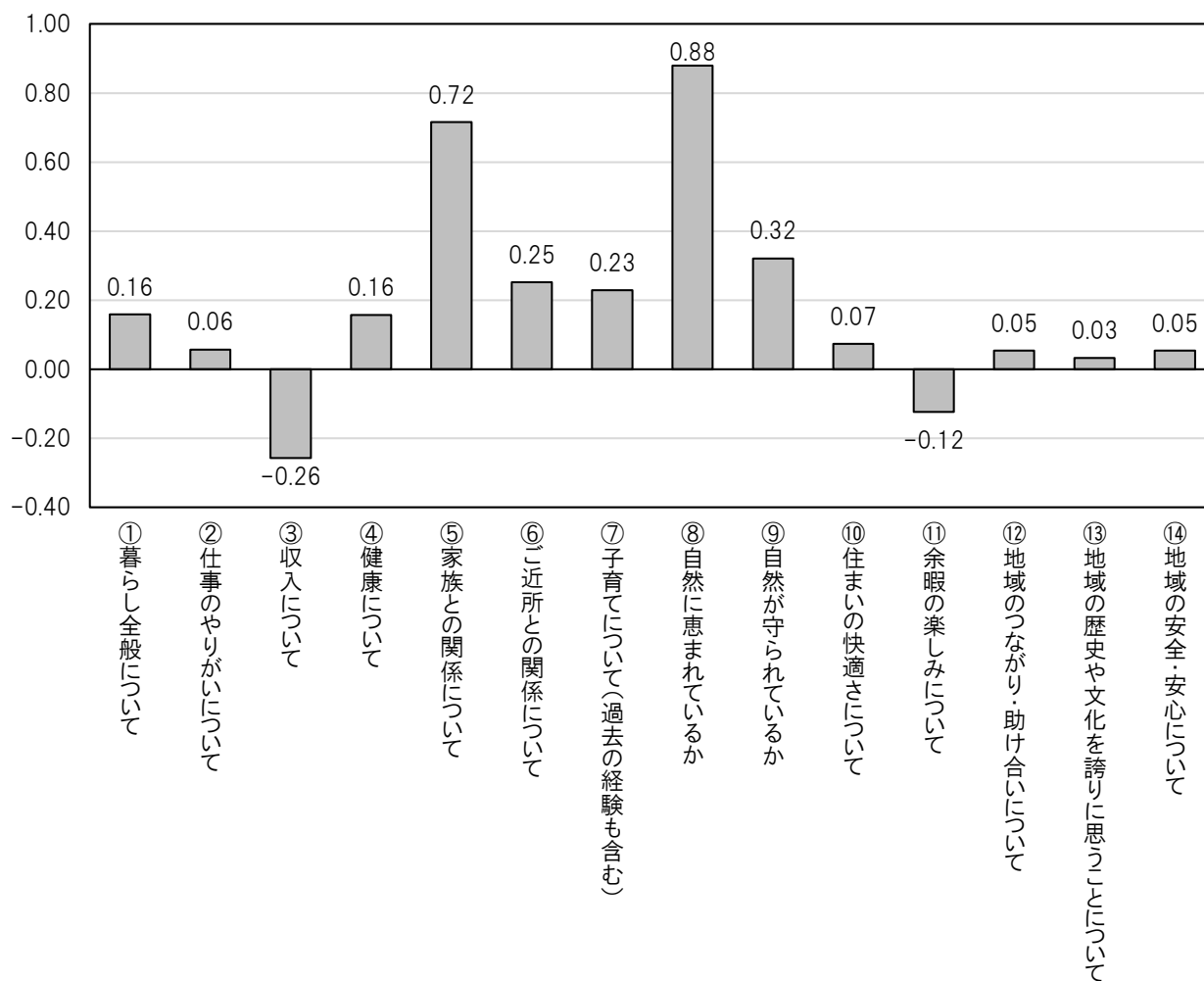
問9 あなたは、伊方町の暮らしでの「幸福度」についてどう感じていますか。それぞれの項目ごとに、あなたのお考えに一番近い番号を選んでください。

【幸福度】

○指数化の算出方法は次のとおりです。

幸福度 算出方法

$$\text{幸福度} = \frac{(\text{幸福感を感じる} \times 2 + \text{幸福感をまあまあ感じ} \times 1 + \text{普通} \times 0 + \text{幸福感を感じない} \times -1 + \text{幸福感を全く感じない} \times -2)}{\text{回答者数（無回答を除く）}}$$



		合計	問9 ①暮らし全般について						平均点
			幸福感を全く感じない	幸福感をあまり感じない	普通	幸福感をまあまあ感じる	幸福感を感じる	無回答	
全体		970 100.0	25 2.6	124 12.8	523 53.9	231 23.8	47 4.8	20 2.1	0.16
性別	男性	425 100.0	13 3.1	63 14.8	233 54.8	89 20.9	20 4.7	7 1.6	0.10
	女性	484 100.0	10 2.1	58 12.0	253 52.3	129 26.7	25 5.2	9 1.9	0.21
年齢	10・20代	159 100.0	3 1.9	15 9.4	79 49.7	48 30.2	11 6.9	3 1.9	0.31
	30・40代	363 100.0	9 2.5	55 15.2	176 48.5	96 26.4	24 6.6	3 0.8	0.20
	50・60代	307 100.0	11 3.6	35 11.4	190 61.9	61 19.9	5 1.6	5 1.6	0.05
	70代以上	138 100.0	2 1.4	18 13.0	77 55.8	26 18.8	7 5.1	8 5.8	0.14
	ずっと町内	224 100.0	3 1.3	25 11.2	131 58.5	46 20.5	14 6.3	5 2.2	0.20
居住歴	一時的転出	465 100.0	11 2.4	62 13.3	263 56.6	102 21.9	18 3.9	9 1.9	0.12
	県内から転入	178 100.0	9 5.1	26 14.6	81 45.5	51 28.7	8 4.5	3 1.7	0.13
	県外から転入	97 100.0	2 2.1	10 10.3	45 46.4	30 30.9	7 7.2	3 3.1	0.32

性別では
“女性”が高い

年齢では
“50・60代”が低い

		合計	②仕事のやりがいについて						平均点
			幸福感を全く感じない	幸福感をあまり感じない	普通	幸福感をまあまあ感じる	幸福感を感じる	無回答	
全体		970 100.0	49 5.1	150 15.5	481 49.6	164 16.9	68 7.0	58 6.0	0.06
性別	男性	425 100.0	26 6.1	69 16.2	206 48.5	73 17.2	33 7.8	18 4.2	0.04
	女性	484 100.0	21 4.3	72 14.9	249 51.4	80 16.5	32 6.6	30 6.2	0.07
年齢	10・20代	159 100.0	9 5.7	20 12.6	86 54.1	24 15.1	11 6.9	9 5.7	0.05
	30・40代	363 100.0	20 5.5	66 18.2	160 44.1	73 20.1	38 10.5	6 1.7	0.12
	50・60代	307 100.0	14 4.6	44 14.3	166 54.1	55 17.9	14 4.6	14 4.6	0.04
	70代以上	138 100.0	6 4.3	19 13.8	68 49.3	12 8.7	5 3.6	28 20.3	-0.08
	ずっと町内	224 100.0	8 3.6	34 15.2	123 54.9	27 12.1	13 5.8	19 8.5	0.01
居住歴	一時的転出	465 100.0	25 5.4	71 15.3	236 50.8	80 17.2	31 6.7	22 4.7	0.05
	県内から転入	178 100.0	11 6.2	31 17.4	75 42.1	40 22.5	15 8.4	6 3.4	0.10
	県外から転入	97 100.0	5 5.2	13 13.4	43 44.3	17 17.5	9 9.3	10 10.3	0.14

居住歴では
“ずっと町内”が低い

		合計	③収入について						平均点
			幸福感を全く感じない	幸福感をあまり感じない	普通	幸福感をまあまあ感じる	幸福感を感じる	無回答	
全体		970 100.0	96 9.9	238 24.5	435 44.8	129 13.3	31 3.2	41 4.2	-0.26
性別	男性	425 100.0	42 9.9	109 25.6	192 45.2	53 12.5	17 4.0	12 2.8	-0.26
	女性	484 100.0	47 9.7	119 24.6	216 44.6	65 13.4	14 2.9	23 4.8	-0.26
年齢	10・20代	159 100.0	20 12.6	35 22.0	68 42.8	17 10.7	10 6.3	9 5.7	-0.25
	30・40代	363 100.0	36 9.9	89 24.5	158 43.5	61 16.8	14 3.9	5 1.4	-0.20
	50・60代	307 100.0	24 7.8	87 28.3	142 46.3	36 11.7	7 2.3	11 3.6	-0.29
	70代以上	138 100.0	15 10.9	27 19.6	66 47.8	15 10.9	0 0.0	15 10.9	-0.34
	ずっと町内	224 100.0	21 9.4	53 23.7	106 47.3	24 10.7	7 3.1	13 5.8	-0.27
居住歴	一時的転出	465 100.0	47 10.1	121 26.0	214 46.0	54 11.6	16 3.4	13 2.8	-0.29
	県内から転入	178 100.0	18 10.1	34 19.1	79 44.4	36 20.2	6 3.4	5 2.8	-0.13
	県外から転入	97 100.0	10 10.3	28 28.9	35 36.1	14 14.4	2 2.1	8 8.2	-0.34

居住歴では、
“県外から転入”が低い

		合計	④健康について						平均点
			幸福感を全く感じない	幸福感をあまり感じない	普通	幸福感をまあまあ感じる	幸福感を感じる	無回答	
全体		970 100.0	32 3.3	108 11.1	541 55.8	200 20.6	60 6.2	29 3.0	0.16
性別	男性	425 100.0	15 3.5	44 10.4	247 58.1	86 20.2	24 5.6	9 2.1	0.14
	女性	484 100.0	14 2.9	56 11.6	265 54.8	99 20.5	35 7.2	15 3.1	0.18
年齢	10・20代	159 100.0	4 2.5	14 8.8	76 47.8	43 27.0	20 12.6	2 1.3	0.39
	30・40代	363 100.0	12 3.3	39 10.7	198 54.5	84 23.1	24 6.6	6 1.7	0.19
	50・60代	307 100.0	11 3.6	41 13.4	191 62.2	49 16.0	10 3.3	5 1.6	0.02
	70代以上	138 100.0	5 3.6	13 9.4	75 54.3	24 17.4	6 4.3	15 10.9	0.11
居住歴	ずっと町内	224 100.0	6 2.7	21 9.4	130 58.0	40 17.9	17 7.6	10 4.5	0.19
	一時的転出	465 100.0	16 3.4	59 12.7	263 56.6	92 19.8	24 5.2	11 2.4	0.11
	県内から転入	178 100.0	5 2.8	19 10.7	97 54.5	42 23.6	10 5.6	5 2.8	0.19
	県外から転入	97 100.0	5 5.2	8 8.2	49 50.5	24 24.7	9 9.3	2 2.1	0.25

年齢では
“50・60代”
が低い

		合計	⑤家族との関係について						平均点
			幸福感を全く感じない	幸福感をあまり感じない	普通	幸福感をまあまあ感じる	幸福感を感じる	無回答	
全体		970 100.0	22 2.3	33 3.4	381 39.3	261 26.9	245 25.3	28 2.9	0.72
性別	男性	425 100.0	15 3.5	14 3.3	173 40.7	108 25.4	105 24.7	10 2.4	0.66
	女性	484 100.0	6 1.2	16 3.3	182 37.6	138 28.5	129 26.7	13 2.7	0.78
年齢	10・20代	159 100.0	2 1.3	4 2.5	55 34.6	42 26.4	54 34.0	2 1.3	0.90
	30・40代	363 100.0	9 2.5	14 3.9	140 38.6	89 24.5	107 29.5	4 1.1	0.75
	50・60代	307 100.0	7 2.3	12 3.9	130 42.3	88 28.7	62 20.2	8 2.6	0.62
	70代以上	138 100.0	4 2.9	3 2.2	54 39.1	42 30.4	22 15.9	13 9.4	0.60
	居住歴	ずっと町内	224 100.0	1 0.4	4 1.8	87 38.8	64 28.6	62 27.7	6 2.7
居住歴	一時的転出	465 100.0	9 1.9	18 3.9	200 43.0	127 27.3	96 20.6	15 3.2	0.63
	県内から転入	178 100.0	7 3.9	10 5.6	54 30.3	47 26.4	56 31.5	4 2.2	0.78
	県外から転入	97 100.0	4 4.1	1 1.0	38 39.2	22 22.7	29 29.9	3 3.1	0.76

性別では“女性”が高い

年齢では“70代以上”が低い

		合計	⑥ご近所との関係について						平均点
			幸福感を全く感じない	幸福感をあまり感じない	普通	幸福感をまあまあ感じる	幸福感を感じる	無回答	
全体		970 100.0	32 3.3	85 8.8	531 54.7	212 21.9	88 9.1	22 2.3	0.25
性別	男性	425 100.0	11 2.6	43 10.1	229 53.9	103 24.2	31 7.3	8 1.9	0.24
	女性	484 100.0	20 4.1	33 6.8	270 55.8	98 20.2	53 11.0	10 2.1	0.28
年齢	10・20代	159 100.0	8 5.0	9 5.7	78 49.1	38 23.9	25 15.7	1 0.6	0.40
	30・40代	363 100.0	11 3.0	40 11.0	200 55.1	74 20.4	33 9.1	5 1.4	0.22
	50・60代	307 100.0	10 3.3	28 9.1	179 58.3	64 20.8	19 6.2	7 2.3	0.18
	70代以上	138 100.0	3 2.2	8 5.8	72 52.2	36 26.1	11 8.0	8 5.8	0.34
	居住歴	ずっと町内	224 100.0	6 2.7	17 7.6	117 52.2	53 23.7	24 10.7	7 3.1
居住歴	一時的転出	465 100.0	15 3.2	36 7.7	276 59.4	98 21.1	32 6.9	8 1.7	0.21
	県内から転入	178 100.0	8 4.5	27 15.2	88 49.4	37 20.8	14 7.9	4 2.2	0.13
	県外から転入	97 100.0	3 3.1	5 5.2	46 47.4	23 23.7	18 18.6	2 2.1	0.51

年齢では“50・60代”が低い

居住歴では“県内から転入”が低い

		合計	⑦子育てについて（過去の経験も含む）						平均点	
			幸福感を全く感じない	幸福感をあまり感じない	普通	幸福感をまあまあ感じる	幸福感を感じる	無回答		
全体		970 100.0	43 4.4	82 8.5	482 49.7	182 18.8	94 9.7	87 9.0	0.23	性別では“男性”が低い
性別	男性	425 100.0	20 4.7	43 10.1	218 51.3	67 15.8	37 8.7	40 9.4	0.15	
	女性	484 100.0	21 4.3	35 7.2	233 48.1	109 22.5	50 10.3	36 7.4	0.29	
年齢	10・20代	159 100.0	8 5.0	11 6.9	96 60.4	17 10.7	14 8.8	13 8.2	0.12	年齢では“10・20代”が低い
	30・40代	363 100.0	20 5.5	43 11.8	163 44.9	73 20.1	48 13.2	16 4.4	0.25	
	50・60代	307 100.0	11 3.6	23 7.5	152 49.5	67 21.8	23 7.5	31 10.1	0.25	
	70代以上	138 100.0	4 2.9	5 3.6	69 50.0	25 18.1	9 6.5	26 18.8	0.27	
	ずっと町内	224 100.0	6 2.7	15 6.7	121 54.0	36 16.1	18 8.0	28 12.5	0.23	
居住歴	一時的転出	465 100.0	24 5.2	36 7.7	240 51.6	86 18.5	39 8.4	40 8.6	0.19	居住歴では“県外から転入”が低い
	県内から転入	178 100.0	7 3.9	21 11.8	71 39.9	44 24.7	27 15.2	8 4.5	0.37	
	県外から転入	97 100.0	5 5.2	9 9.3	48 49.5	15 15.5	10 10.3	10 10.3	0.18	

性別では“男性”が低い

年齢では“10・20代”が低い

居住歴では“県外から転入”が低い

		合計	⑧自然に恵まれているか						平均点
			幸福感を全く感じない	幸福感をあまり感じない	普通	幸福感をまあまあ感じる	幸福感を感じる	無回答	
全体		970 100.0	9 0.9	34 3.5	290 29.9	345 35.6	271 27.9	21 2.2	0.88
性別	男性	425 100.0	6 1.4	15 3.5	130 30.6	148 34.8	119 28.0	7 1.6	0.86
	女性	484 100.0	3 0.6	18 3.7	137 28.3	174 36.0	142 29.3	10 2.1	0.92
年齢	10・20代	159 100.0	0 0.0	3 1.9	39 24.5	51 32.1	65 40.9	1 0.6	1.13
	30・40代	363 100.0	4 1.1	12 3.3	113 31.1	114 31.4	115 31.7	5 1.4	0.91
	50・60代	307 100.0	5 1.6	12 3.9	83 27.0	133 43.3	69 22.5	5 1.6	0.82
	70代以上	138 100.0	0 0.0	7 5.1	54 39.1	46 33.3	22 15.9	9 6.5	0.64
	ずっと町内	224 100.0	1 0.4	9 4.0	75 33.5	81 36.2	53 23.7	5 2.2	0.80
居住歴	一時的転出	465 100.0	7 1.5	16 3.4	143 30.8	169 36.3	119 25.6	11 2.4	0.83
	県内から転入	178 100.0	1 0.6	5 2.8	49 27.5	65 36.5	55 30.9	3 1.7	0.96
	県外から転入	97 100.0	0 0.0	3 3.1	21 21.6	30 30.9	42 43.3	1 1.0	1.16

年齢が低いほど、幸福度が高い

居住歴では“ずっと町内”が低い

年齢が低いほど、幸福度が高い

居住歴では“ずっと町内”が低い

		合計	⑨自然が守られているか						平均点
			幸福感を全く感じない	幸福感をあまり感じない	普通	幸福感をまあまあ感じる	幸福感を感じる	無回答	
全体		970 100.0	31 3.2	110 11.3	437 45.1	262 27.0	107 11.0	23 2.4	0.32
性別	男性	425 100.0	19 4.5	55 12.9	194 45.6	105 24.7	46 10.8	6 1.4	0.25
	女性	484 100.0	10 2.1	50 10.3	213 44.0	141 29.1	59 12.2	11 2.3	0.40
年齢	10・20代	159 100.0	2 1.3	10 6.3	64 40.3	49 30.8	33 20.8	1 0.6	0.64
	30・40代	363 100.0	10 2.8	33 9.1	167 46.0	99 27.3	50 13.8	4 1.1	0.41
	50・60代	307 100.0	15 4.9	44 14.3	136 44.3	88 28.7	18 5.9	6 2.0	0.17
	70代以上	138 100.0	4 2.9	23 16.7	69 50.0	25 18.1	6 4.3	11 8.0	0.05
	居住歴	ずっと町内	224 100.0	6 2.7	30 13.4	106 47.3	49 21.9	27 12.1	6 2.7
	一時的転出	465 100.0	16 3.4	55 11.8	223 48.0	120 25.8	39 8.4	12 2.6	0.25
	県内から転入	178 100.0	4 2.2	14 7.9	73 41.0	58 32.6	26 14.6	3 1.7	0.50
	県外から転入	97 100.0	5 5.2	10 10.3	33 34.0	33 34.0	15 15.5	1 1.0	0.45

年齢が高くなるほど、低くなる

		合計	⑩住まいの快適さについて						平均点
			幸福感を全く感じない	幸福感をあまり感じない	普通	幸福感をまあまあ感じる	幸福感を感じる	無回答	
全体		970 100.0	53 5.5	160 16.5	468 48.2	195 20.1	70 7.2	24 2.5	0.07
性別	男性	425 100.0	21 4.9	67 15.8	223 52.5	80 18.8	25 5.9	9 2.1	0.05
	女性	484 100.0	31 6.4	85 17.6	212 43.8	104 21.5	41 8.5	11 2.3	0.08
年齢	10・20代	159 100.0	13 8.2	19 11.9	68 42.8	42 26.4	15 9.4	2 1.3	0.17
	30・40代	363 100.0	19 5.2	75 20.7	171 47.1	64 17.6	30 8.3	4 1.1	0.03
	50・60代	307 100.0	19 6.2	53 17.3	155 50.5	61 19.9	14 4.6	5 1.6	-0.01
	70代以上	138 100.0	2 1.4	13 9.4	72 52.2	28 20.3	11 8.0	12 8.7	0.26
居住歴	ずっと町内	224 100.0	7 3.1	28 12.5	124 55.4	40 17.9	18 8.0	7 3.1	0.16
	一時的転出	465 100.0	21 4.5	76 16.3	238 51.2	94 20.2	25 5.4	11 2.4	0.06
	県内から転入	178 100.0	18 10.1	36 20.2	63 35.4	43 24.2	15 8.4	3 1.7	0.01
	県外から転入	97 100.0	7 7.2	20 20.6	40 41.2	18 18.6	10 10.3	2 2.1	0.04

年齢では
“50・60代”
が低い

「県内からの
転入」が低い

		合計	⑪余暇の楽しみについて						平均点
			幸福感を全く感じない	幸福感をあまり感じない	普通	幸福感をまあまあ感じる	幸福感を感じる	無回答	
性別	全体	970 100.0	87 9.0	232 23.9	407 42.0	162 16.7	63 6.5	19 2.0	-0.12
	男性	425 100.0	37 8.7	105 24.7	182 42.8	65 15.3	30 7.1	6 1.4	-0.13
	女性	484 100.0	48 9.9	112 23.1	201 41.5	84 17.4	30 6.2	9 1.9	-0.13
年齢	10・20代	159 100.0	20 12.6	41 25.8	59 37.1	27 17.0	10 6.3	2 1.3	-0.22
	30・40代	363 100.0	34 9.4	97 26.7	138 38.0	63 17.4	28 7.7	3 0.8	-0.13
	50・60代	307 100.0	29 9.4	75 24.4	137 44.6	47 15.3	14 4.6	5 1.6	-0.19
	70代以上	138 100.0	4 2.9	19 13.8	71 51.4	25 18.1	11 8.0	8 5.8	0.15
居住歴	ずっと町内	224 100.0	16 7.1	49 21.9	106 47.3	33 14.7	14 6.3	6 2.7	-0.09
	一時的転出	465 100.0	41 8.8	115 24.7	197 42.4	74 15.9	29 6.2	9 1.9	-0.14
	県内から転入	178 100.0	21 11.8	45 25.3	65 36.5	33 18.5	11 6.2	3 1.7	-0.18
	県外から転入	97 100.0	8 8.2	23 23.7	36 37.1	20 20.6	9 9.3	1 1.0	-0.01

年齢では
“10・20代”
が低い

		合計	⑫地域のつながり・助け合いについて						平均点
			幸福感を全く感じない	幸福感をあまり感じない	普通	幸福感をまあまあ感じる	幸福感を感じる	無回答	
全体		970 100.0	44 4.5	142 14.6	529 54.5	187 19.3	47 4.8	21 2.2	0.05
性別	男性	425 100.0	22 5.2	62 14.6	224 52.7	88 20.7	23 5.4	6 1.4	0.07
	女性	484 100.0	19 3.9	72 14.9	269 55.6	92 19.0	21 4.3	11 2.3	0.05
年齢	10・20代	159 100.0	7 4.4	17 10.7	79 49.7	41 25.8	14 8.8	1 0.6	0.24
	30・40代	363 100.0	19 5.2	53 14.6	196 54.0	74 20.4	18 5.0	3 0.8	0.05
	50・60代	307 100.0	15 4.9	57 18.6	176 57.3	45 14.7	8 2.6	6 2.0	-0.09
	70代以上	138 100.0	3 2.2	14 10.1	77 55.8	27 19.6	7 5.1	10 7.2	0.16
	居住歴	ずっと町内	224 100.0	8 3.6	28 12.5	128 57.1	41 18.3	12 5.4	7 3.1
居住歴	一時的転出	465 100.0	21 4.5	71 15.3	251 54.0	95 20.4	17 3.7	10 2.2	0.04
	県内から転入	178 100.0	13 7.3	32 18.0	98 55.1	27 15.2	5 2.8	3 1.7	-0.12
	県外から転入	97 100.0	1 1.0	11 11.3	48 49.5	24 24.7	12 12.4	1 1.0	0.36

年齢では
“10・20代”
が高い

居住歴では
“県内から転
入” が低い

		合計	⑬地域の歴史や文化を誇りに思うことについて						平均点
			幸福感を全く感じない	幸福感をあまり感じない	普通	幸福感をまあまあ感じる	幸福感を感じる	無回答	
全体		970 100.0	37 3.8	138 14.2	575 59.3	151 15.6	46 4.7	23 2.4	0.03
性別	男性	425 100.0	16 3.8	64 15.1	253 59.5	68 16.0	19 4.5	5 1.2	0.02
	女性	484 100.0	17 3.5	64 13.2	290 59.9	74 15.3	25 5.2	14 2.9	0.06
年齢	10・20代	159 100.0	7 4.4	16 10.1	85 53.5	34 21.4	15 9.4	2 1.3	0.22
	30・40代	363 100.0	17 4.7	57 15.7	210 57.9	57 15.7	19 5.2	3 0.8	0.01
	50・60代	307 100.0	11 3.6	54 17.6	179 58.3	46 15.0	10 3.3	7 2.3	-0.03
	70代以上	138 100.0	2 1.4	11 8.0	99 71.7	14 10.1	2 1.4	10 7.2	0.02
居住歴	ずっと町内	224 100.0	9 4.0	27 12.1	131 58.5	34 15.2	17 7.6	6 2.7	0.11
	一時的転出	465 100.0	15 3.2	76 16.3	268 57.6	75 16.1	20 4.3	11 2.4	0.02
	県内から転入	178 100.0	9 5.1	28 15.7	109 61.2	24 13.5	4 2.2	4 2.2	-0.08
	県外から転入	97 100.0	3 3.1	7 7.2	63 64.9	17 17.5	5 5.2	2 2.1	0.15

年齢では
“50・60代”
が低い

		合計	⑭地域の安全・安心について						平均点
			幸福感を全く感じない	幸福感をあまり感じない	普通	幸福感をまあまあ感じる	幸福感を感じる	無回答	
全体		970 100.0	44 4.5	136 14.0	543 56.0	177 18.2	49 5.1	21 2.2	0.05
性別	男性	425 100.0	18 4.2	50 11.8	242 56.9	82 19.3	26 6.1	7 1.6	0.11
	女性	484 100.0	22 4.5	81 16.7	264 54.5	85 17.6	21 4.3	11 2.3	0.00
年齢	10・20代	159 100.0	7 4.4	16 10.1	78 49.1	44 27.7	13 8.2	1 0.6	0.25
	30・40代	363 100.0	15 4.1	58 16.0	198 54.5	66 18.2	21 5.8	5 1.4	0.06
	50・60代	307 100.0	19 6.2	49 16.0	183 59.6	43 14.0	7 2.3	6 2.0	-0.10
	70代以上	138 100.0	3 2.2	13 9.4	82 59.4	24 17.4	8 5.8	8 5.8	0.16
	ずっと町内	224 100.0	11 4.9	22 9.8	130 58.0	41 18.3	16 7.1	4 1.8	0.13
居住歴	一時的転出	465 100.0	20 4.3	69 14.8	258 55.5	83 17.8	23 4.9	12 2.6	0.04
	県内から転入	178 100.0	6 3.4	30 16.9	105 59.0	31 17.4	3 1.7	3 1.7	-0.03
	県外から転入	97 100.0	6 6.2	13 13.4	48 49.5	21 21.6	7 7.2	2 2.1	0.11

性別では
“女性”が
低い

年齢では
“50・60代”が低い

問9-1 幸福を感じる事（記述回答）

問9-1 上記①から④以外で、あなたが「幸福」を感じる事があればお書きください。

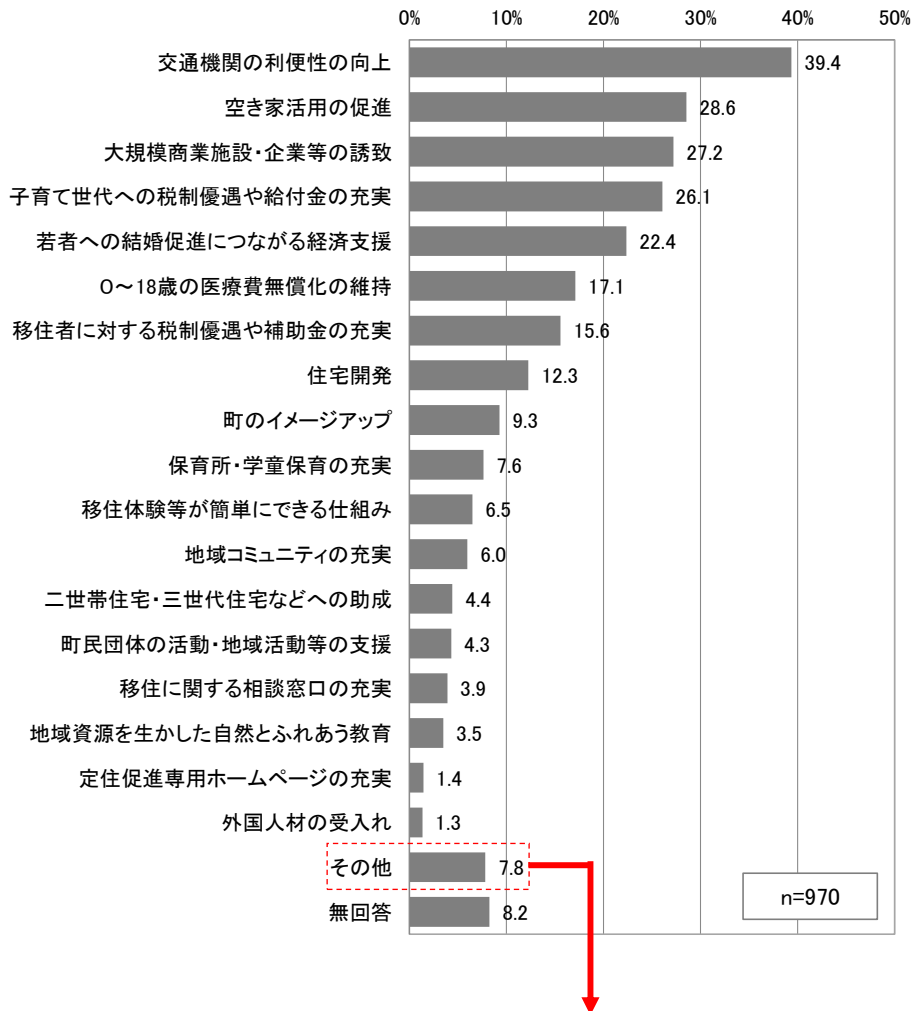
○50人から55件（4人から複数の意見あり）の回答があり、日々ストレスなく健康に暮らしていることに幸福を感じる人が多い結果となりました。件数及び意見は次のとおりです。

問9の「幸福」を感じる事以外の回答	件数
ストレスない健康な暮らし	10件
静かな環境や綺麗な空気、美しい景色	9件
周辺の親切な人	9件
ペットを含めた家族	6件
美味しい食事	5件
生活インフラ、交通の便、安価な電気代	3件
治安の良さ	2件
仕事の成果、収入アップ	2件
その他（助成金制度、福祉サービス、教育支援、他県からの観光客増加による活気、花火大会、趣味など）	9件

Ⅵ 人口減少対策について

問 10 人口減少対策として重要な取組（複数回答）

問 10 伊方町では人口減少が進み、2045 年には現在の約半数(4,100 人程度)まで減少することが想定されます。町が人口減少対策に取り組むうえで、今後どのような取組が重要だと思いますか。



人口減少対策で重要な取組	件数
スーパー、ドラッグストア、100 円ショップ、病院（小児科）などの不便を感じない生活環境の維持・整備	6 件
仕事の創出（就職あっせん）や賃金アップ	4 件
転出抑制策	2 件
公園や遊具の整備・充実など子どもを育てやすい環境づくり	2 件
町外の高校への通学バスの運行	2 件
その他（町民が生き生き暮らせる環境、高齢者福祉の充実、集落での道路新設）	3 件

		合計	問10 人口減少対策で、重要だと思う取組									
			移住者に対する税制優遇や補助金の充実	若者への結婚促進につながる経済支援	子育て世代への税制優遇や給付金の充実	二世帯住宅・三世帯住宅などへの助成	0～18歳の医療費無償化の維持	移住に関する相談窓口の充実	定住促進専用ホームページの充実	空き家活用の促進	移住体験等が簡単にできる仕組み	住宅開発
全体		970 100.0	151 15.6	217 22.4	253 26.1	43 4.4	166 17.1	38 3.9	14 1.4	277 28.6	63 6.5	119 12.3
性別	男性	425 100.0	77 18.1	115 27.1	116 27.3	24 5.6	66 15.5	18 4.2	8 1.9	107 25.2	29 6.8	52 12.2
	女性	484 100.0	66 13.6	94 19.4	126 26.0	18 3.7	94 19.4	19 3.9	6 1.2	151 31.2	31 6.4	61 12.6
年齢	10・20代	159 100.0	39 24.5	56 35.2	59 37.1	5 3.1	40 25.2	2 1.3	6 3.8	37 23.3	12 7.5	23 14.5
	30・40代	363 100.0	50 13.8	65 17.9	119 32.8	18 5.0	88 24.2	10 2.8	4 1.1	110 30.3	17 4.7	60 16.5
	50・60代	307 100.0	41 13.4	62 20.2	54 17.6	14 4.6	24 7.8	17 5.5	2 0.7	86 28.0	22 7.2	31 10.1
	70代以上	138 100.0	21 15.2	33 23.9	21 15.2	6 4.3	13 9.4	9 6.5	2 1.4	43 31.2	12 8.7	5 3.6
居住歴	ずっと町内	224 100.0	38 17.0	63 28.1	62 27.7	9 4.0	45 20.1	5 2.2	5 2.2	59 26.3	12 5.4	24 10.7
	一時的転出	465 100.0	69 14.8	108 23.2	115 24.7	23 4.9	69 14.8	19 4.1	6 1.3	137 29.5	37 8.0	47 10.1
	県内から転入	178 100.0	19 10.7	30 16.9	51 28.7	9 5.1	41 23.0	3 1.7	1 0.6	52 29.2	7 3.9	34 19.1
	県外から転入	97 100.0	24 24.7	15 15.5	25 25.8	2 2.1	10 10.3	9 9.3	2 2.1	25 25.8	7 7.2	13 13.4

「子育て世代への税制優遇や給付金の充実」は、年齢が低くなるほど、高くなる

「若者への結婚促進経済支援」は“ずっと町内”が高い

「空き家活用の促進」は、どの年齢層も2～3割程度

		合計	問10 人口減少対策で、重要だと思う取組									
			大規模商業施設・企業等の誘致	保育所・学童保育の充実	地域資源を生かした自然とふれあう	地域コミュニティの充実	町民団体の活動・地域活動等の支援	町のイメージアップ	交通機関の利便性の向上	外国人材の受入れ	その他	無回答
全体		970 100.0	264 27.2	74 7.6	34 3.5	58 6.0	42 4.3	90 9.3	382 39.4	13 1.3	76 7.8	80 8.2
性別	男性	425 100.0	123 28.9	30 7.1	14 3.3	24 5.6	19 4.5	37 8.7	142 33.4	6 1.4	37 8.7	34 8.0
	女性	484 100.0	131 27.1	42 8.7	16 3.3	28 5.8	20 4.1	48 9.9	216 44.6	5 1.0	37 7.6	37 7.6
年齢	10・20代	159 100.0	42 26.4	16 10.1	8 5.0	8 5.0	2 1.3	14 8.8	49 30.8	3 1.9	7 4.4	7 4.4
	30・40代	363 100.0	105 28.9	34 9.4	12 3.3	19 5.2	8 2.2	29 8.0	128 35.3	2 0.6	34 9.4	29 8.0
	50・60代	307 100.0	90 29.3	14 4.6	9 2.9	20 6.5	17 5.5	32 10.4	146 47.6	6 2.0	30 9.8	25 8.1
	70代以上	138 100.0	27 19.6	10 7.2	5 3.6	10 7.2	15 10.9	15 10.9	57 41.3	2 1.4	5 3.6	19 13.8
	ずっと町内	224 100.0	50 22.3	13 5.8	11 4.9	14 6.3	16 7.1	16 7.1	89 39.7	4 1.8	16 7.1	15 6.7
居住歴	一時的転出	465 100.0	125 26.9	39 8.4	16 3.4	30 6.5	19 4.1	47 10.1	184 39.6	6 1.3	37 8.0	36 7.7
	県内から転入	178 100.0	61 34.3	17 9.6	5 2.8	10 5.6	4 2.2	16 9.0	72 40.4	1 0.6	16 9.0	12 6.7
	県外から転入	97 100.0	26 26.8	5 5.2	2 2.1	4 4.1	3 3.1	11 11.3	35 36.1	2 2.1	7 7.2	16 16.5

“女性”は「交通機関の利便性」が高い

Ⅶ 伊方町の施策の「満足度」「重要度」について

問 11 町の取組の「満足度」と「重要度」（単数回答）

問 11 伊方町では、各分野で様々な施策を実施しております。伊方町が実施する取組について、これまでの「満足度」と、これからの「重要度」について、あなたのお考えに一番近い番号を選んでください。

【満足度・重要度の手法】

○伊方町のまちづくりの取組に関する評価（満足・重要度）について、点数化し評価・分析しています。

○点数化の算出方法は次のとおり。

満足度 算出方法

$$\text{満足度} = \frac{(\text{満足} \times 10 \text{ 点} + \text{ある程度満足} \times 5 \text{ 点} + \text{どちらともいえない} \times 0 \text{ 点} + \text{やや不満} \times -5 \text{ 点} + \text{不満} \times -10 \text{ 点})}{\text{回答者数（無回答を除く）}}$$

重要度 算出方法

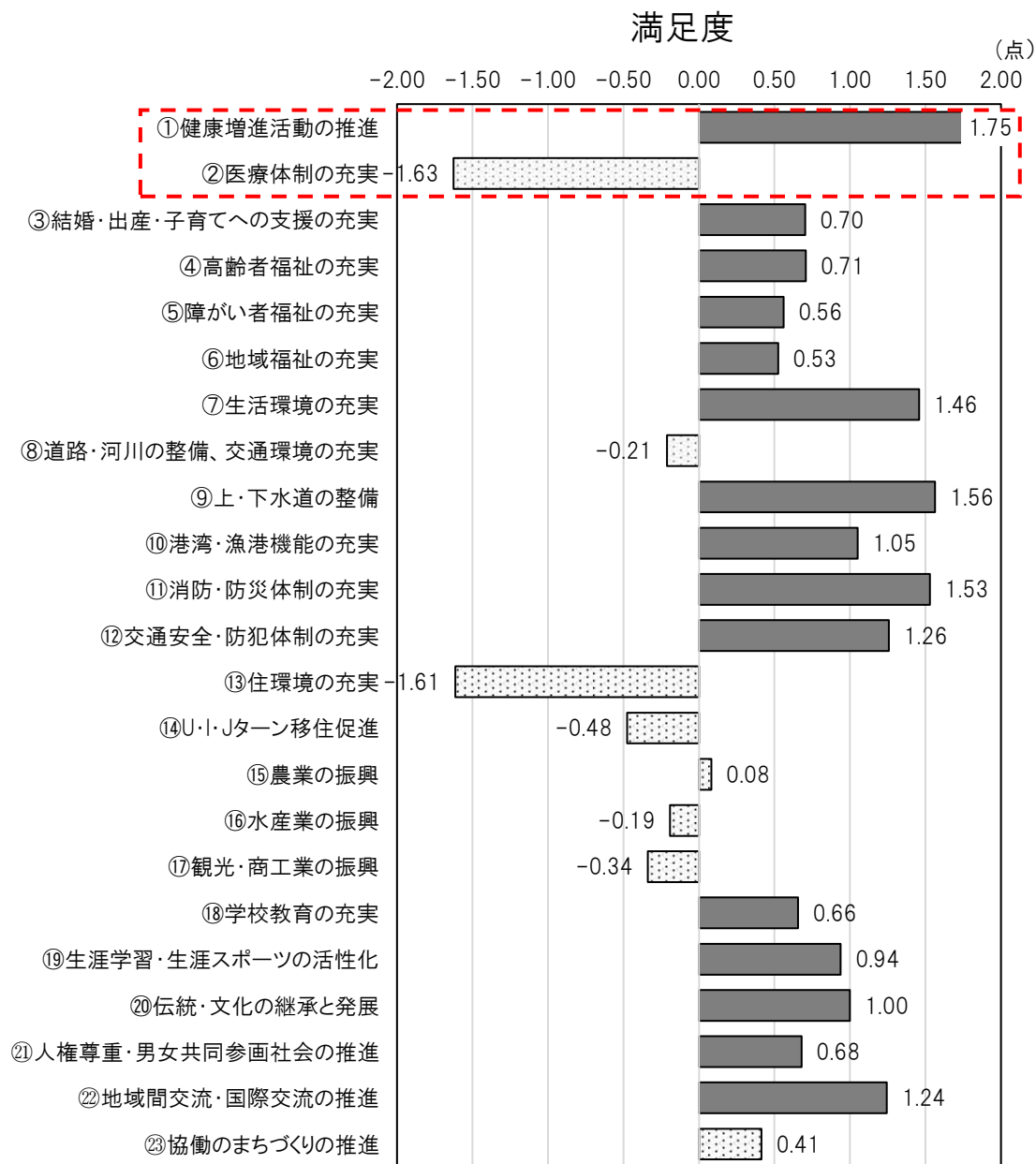
$$\text{重要度} = \frac{(\text{重要} \times 10 \text{ 点} + \text{やや重要} \times 5 \text{ 点} + \text{どちらともいえない} \times 0 \text{ 点} + \text{あまり重要ではない} \times -5 \text{ 点} + \text{重要ではない} \times -10 \text{ 点})}{\text{回答者数（無回答を除く）}}$$

○評価項目は下表の 23 項目です。

評価項目	
①健康増進活動の推進	⑬住環境の充実
②医療体制の充実	⑭U・I・Jターン移住促進
③結婚・出産・子育てへの支援の充実	⑮農業の振興
④高齢者福祉の充実	⑯水産業の振興
⑤障がい者福祉の充実	⑰観光・商工業の振興
⑥地域福祉の充実	⑱学校教育の充実
⑦生活環境の充実	⑲生涯学習・生涯スポーツの活性化
⑧道路・河川の整備、交通環境の充実	⑳伝統・文化の継承と発展
⑨上・下水道の整備	㉑人権尊重・男女共同参画社会の推進
⑩港湾・漁港機能の充実	㉒地域間交流・国際交流の推進
⑪消防・防災体制の充実	㉓協働のまちづくりの推進
⑫交通安全・防犯体制の充実	

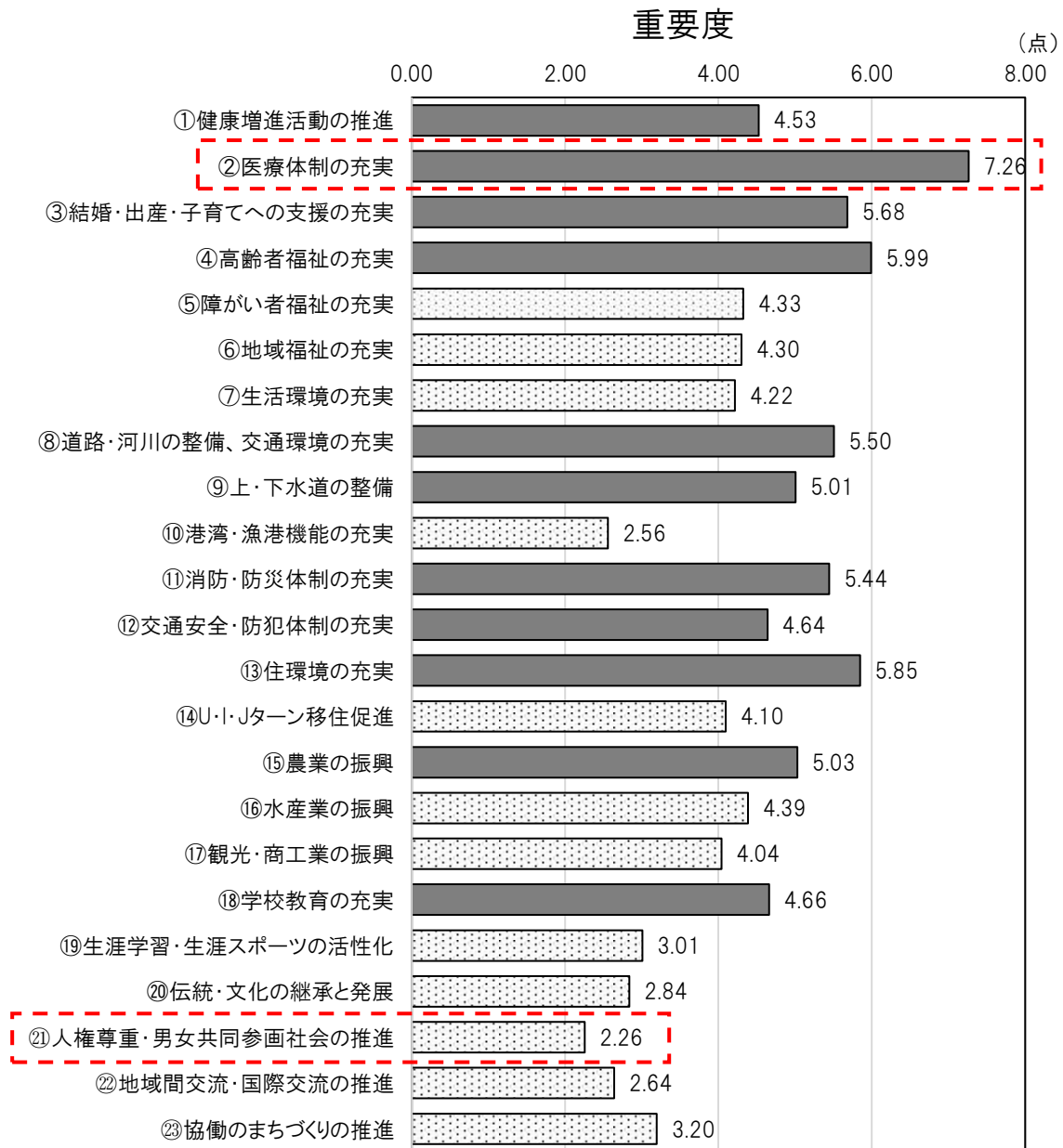
【満足度】平均 0.51 点

「①健康増進活動の推進」が 1.75 点で最も高く、一方で「②医療体制の充実」は-1.63 点で最も低い



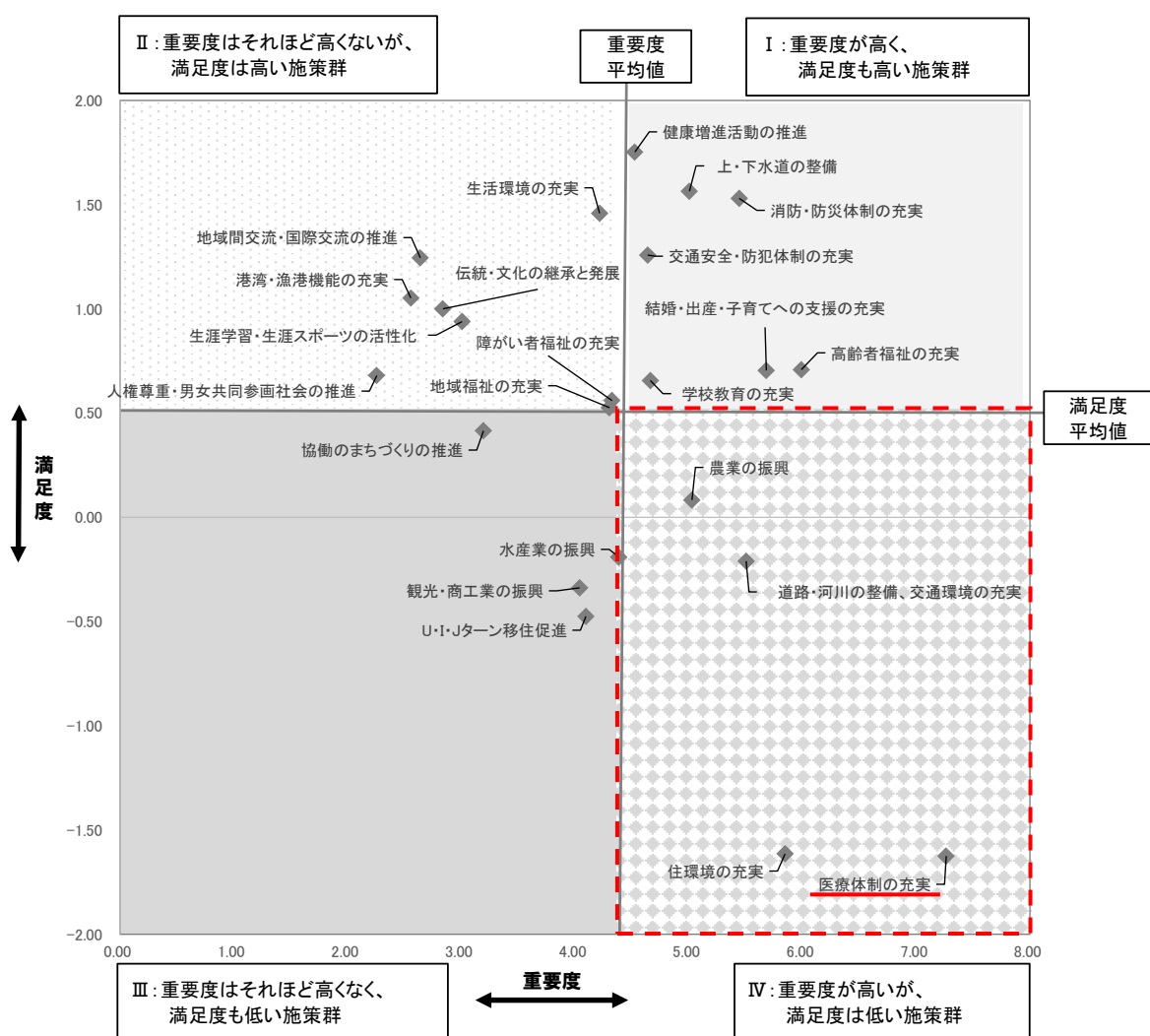
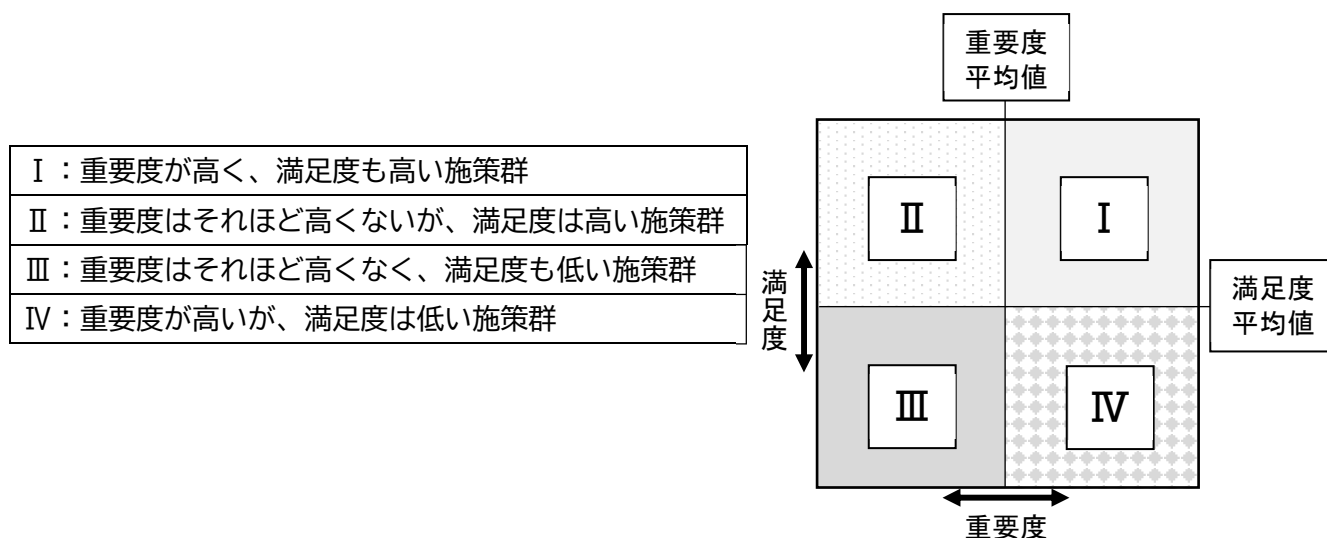
【重要度】平均 4.41 点

「②医療体制の充実」が 7.26 点で最も高く、一方で「②①人権尊重・男女共同参画社会の推進」は 2.26 点で最も低い



色が薄い項目は平均点 4.41 点より低い項目

満足度と重要度について分析を行い、以下の4つのカテゴリーに分けました。

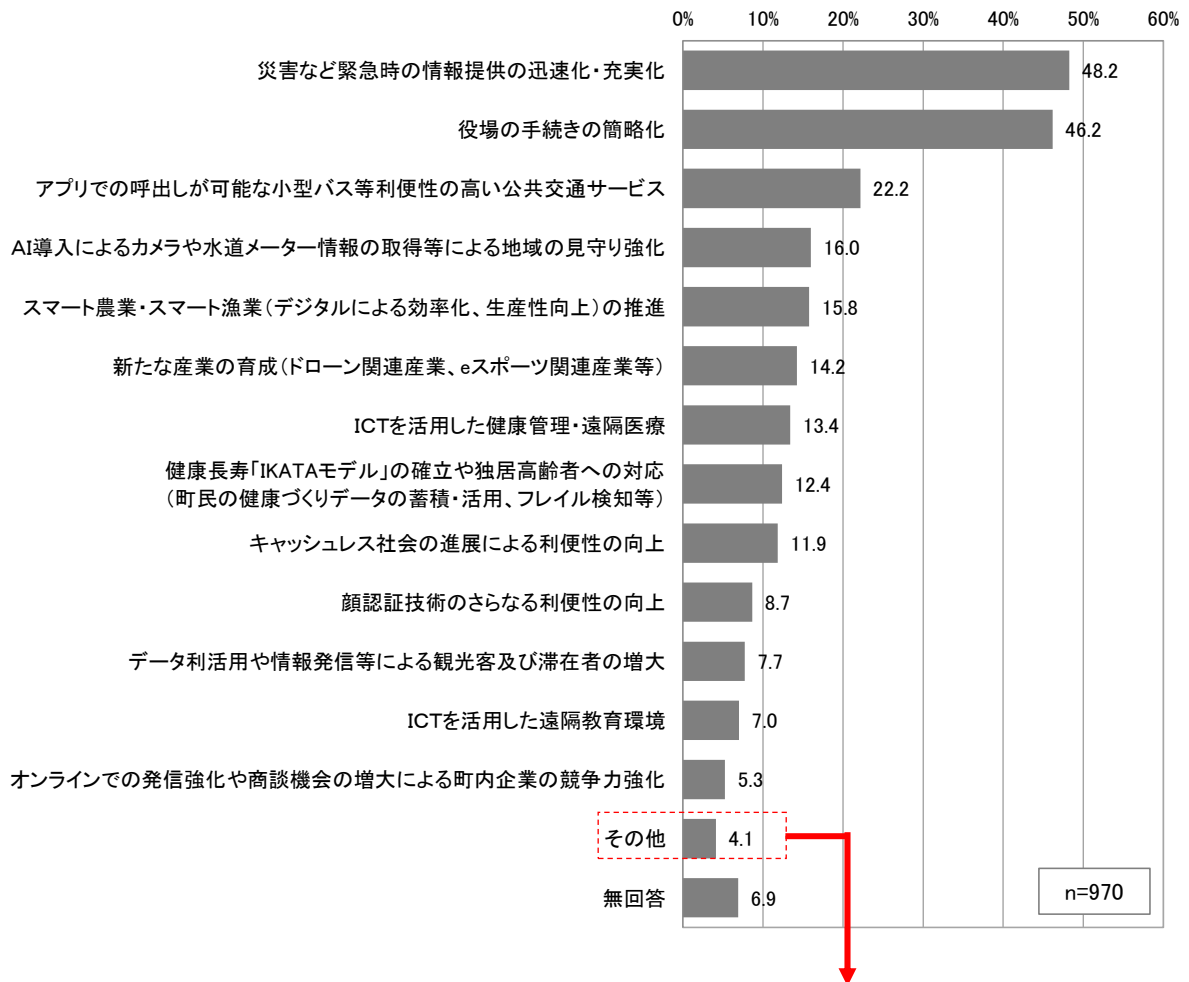


「IV」のエリアに該当する項目は、町は取り組んでいるにも関わらず、住民は満足していないと感じている項目となっている。23 項目中4 項目該当し、その中でも「医療体制の充実」はもっとも満足度が低い

XII デジタルの取組について

問12 デジタル化によって実現してほしいこと (複数回答)

問12 伊方町でデジタル化が進むことで、実現してほしい、または充実してほしいことは何ですか。



その他の意見

在宅ワークができる環境をもっと増やしてほしい(子どもが学校を休む時に、仕事を休むとパートタイムは欠勤扱いで減給となり、収入が減って困る)

老人が多くなっているので、新しい言葉の取組を控えてほしい

デジタルに疎いので、進化しすぎたら困る

		合計	問12 デジタル化で実現・充実してほしいこと						
			役場の手 続きの簡 略化	I C Tを 活用した 健康管 理・遠隔 医療	アプリで の呼出し が可能な 小型バス 等利便性 の高い公 共交通 サービス	キャッ シュレス 社会の進 展による 利便性の 向上	顔認証技 術のさら なる利便 性の向上	災害など 緊急時の 情報提供 の迅速 化・充実 化	健康長寿 「IKATA モデル」 の確立や 独居高齢 者への対 応（町民 の健康づ くりデー タの蓄 積・活 用、フレ イル検知 等）
全体		970 100.0	448 46.2	130 13.4	215 22.2	115 11.9	84 8.7	468 48.2	120 12.4
性別	男性	425 100.0	180 42.4	55 12.9	92 21.6	47 11.1	36 8.5	198 46.6	46 10.8
	女性	484 100.0	235 48.6	71 14.7	110 22.7	65 13.4	40 8.3	249 51.4	59 12.2
年齢	10・20代	159 100.0	90 56.6	24 15.1	36 22.6	36 22.6	12 7.5	77 48.4	9 5.7
	30・40代	363 100.0	195 53.7	45 12.4	69 19.0	49 13.5	25 6.9	158 43.5	20 5.5
	50・60代	307 100.0	120 39.1	40 13.0	78 25.4	23 7.5	32 10.4	156 50.8	49 16.0
	70代以上	138 100.0	42 30.4	20 14.5	32 23.2	7 5.1	15 10.9	75 54.3	41 29.7
	ずっと町内	224 100.0	96 42.9	32 14.3	51 22.8	26 11.6	20 8.9	115 51.3	28 12.5
居住歴	一時的転出	465 100.0	211 45.4	56 12.0	100 21.5	44 9.5	42 9.0	220 47.3	62 13.3
	県内から転入	178 100.0	98 55.1	23 12.9	38 21.3	32 18.0	9 5.1	92 51.7	12 6.7
	県外から転入	97 100.0	41 42.3	16 16.5	25 25.8	13 13.4	12 12.4	38 39.2	17 17.5

“40代以下” “町外から転入” は「役場の手続き簡略化」が高い

“50代以上” “町内出身” は「災害などの緊急情報提供の充実」が高い

		合計	問12 デジタル化で実現・充実してほしいこと								
			スマート農業・スマート漁業（デジタルによる効率化、生産性向上）の推進	オンラインでの発信強化や商談機会の増大による町内企業の競争力強化	データ利活用や情報発信等による観光客及び滞在者の増大	新たな産業の育成（ドローン関連産業、eスポーツ関連産業等）	I C Tを活用した遠隔教育環境	A I導入によるカメラや水道メーター情報の取得等による地域の見守り強化	その他	無回答	
全体			970	153	51	75	138	68	155	40	67
			100.0	15.8	5.3	7.7	14.2	7.0	16.0	4.1	6.9
性別	男性		425	85	33	38	85	29	66	17	23
			100.0	20.0	7.8	8.9	20.0	6.8	15.5	4.0	5.4
女性			484	61	16	33	49	39	81	21	36
			100.0	12.6	3.3	6.8	10.1	8.1	16.7	4.3	7.4
年齢	10・20代		159	26	13	17	27	12	18	5	3
			100.0	16.4	8.2	10.7	17.0	7.5	11.3	3.1	1.9
	30・40代		363	79	27	30	50	42	59	14	19
			100.0	21.8	7.4	8.3	13.8	11.6	16.3	3.9	5.2
	50・60代		307	41	9	24	49	10	59	15	22
			100.0	13.4	2.9	7.8	16.0	3.3	19.2	4.9	7.2
70代以上		138	6	2	4	12	4	19	6	22	
		100.0	4.3	1.4	2.9	8.7	2.9	13.8	4.3	15.9	
居住歴	ずっと町内		224	30	15	14	24	10	38	8	20
			100.0	13.4	6.7	6.3	10.7	4.5	17.0	3.6	8.9
	一時的転出		465	74	25	41	69	34	77	25	28
			100.0	15.9	5.4	8.8	14.8	7.3	16.6	5.4	6.0
	県内から転入		178	30	5	11	31	14	28	4	11
			100.0	16.9	2.8	6.2	17.4	7.9	15.7	2.2	6.2
県外から転入		97	18	5	9	14	9	11	3	7	
		100.0	18.6	5.2	9.3	14.4	9.3	11.3	3.1	7.2	

職業 × デジタル化で実現・充実してほしいこと

	合計	問12 デジタル化で実現・充実してほしいこと							
		役場の手 続きの簡 略化	I C Tを 活用した 健康管 理・遠隔 医療	アプリで の呼出し が可能な 小型バス 等利便性 の高い公 共交通 サービス	キャッ シュレス 社会の進 展による 利便性の 向上	顔認証技 術のさら なる利便 性の向上	災害など 緊急時の 情報提供 の迅速 化・充実 化	健康長寿 「IKATA モデル」 の確立や 独居高齢 者への対 応（町民 の健康づ くりデー タの蓄 積・活 用、フレ イル検知 等）	スマート 農業・ス mart漁 業（デジ タルによ る効率 化、生産 性向上） の推進
全体	970 100.0	448 46.2	130 13.4	215 22.2	115 11.9	84 8.7	468 48.2	120 12.4	153 15.8
職業	自営農業	132 100.0	55 41.7	16 12.1	19 14.4	14 10.6	15 11.4	67 50.8	22 16.7
	自営漁業	37 100.0	13 35.1	2 5.4	5 13.5	4 10.8	1 2.7	17 45.9	5 13.5
	商工・サービス・ 飲食・自由業	71 100.0	30 42.3	9 12.7	14 19.7	5 7.0	4 5.6	32 45.1	8 11.3
	会社員・団体職 員・公務員	420 100.0	226 53.8	56 13.3	101 24.0	59 14.0	32 7.6	208 49.5	30 7.1
	学生（生徒）	58 100.0	26 44.8	12 20.7	16 27.6	13 22.4	6 10.3	31 53.4	4 6.9
	家事専業	43 100.0	20 46.5	8 18.6	10 23.3	4 9.3	10 23.3	20 46.5	5 11.6
	無職	133 100.0	45 33.8	18 13.5	29 21.8	4 3.0	10 7.5	60 45.1	34 25.6
	その他	68 100.0	31 45.6	8 11.8	17 25.0	12 17.6	4 5.9	31 45.6	9 13.2

“会社員等” “家事専業” は、「役場の手
続きの簡略化」が高い

“学生（生徒）” は、「キャッシュレス社
会の進展による利便性の向上」が高い

	合計	問12 デジタル化で実現・充実してほしいこと						
		オンライ ンでの発 信強化や 商談機会 の増大に よる町内 企業の競 争力強化	データ利 活用や情 報発信等 による観 光客及び 滞在者の 増大	新たな産 業の育成 （ドロー ン関連産 業、eス ポーツ関 連産業等 ）	I C Tを 活用した 遠隔教育 環境	A I 導入 によるカ メラや水 道メー ター情報 の取得等 による地 域の見守 り強化	その他	無回答
全体	970 100.0	51 5.3	75 7.7	138 14.2	68 7.0	155 16.0	40 4.1	67 6.9
職業	自営農業	132 100.0	2 1.5	6 4.5	17 12.9	8 6.1	18 13.6	6 6.1
	自営漁業	37 100.0	3 8.1	4 10.8	4 10.8	2 5.4	6 16.2	2 5.4
	商工・サービス・ 飲食・自由業	71 100.0	4 5.6	7 9.9	14 19.7	3 4.2	17 23.9	2 2.8
	会社員・団体職 員・公務員	420 100.0	28 6.7	39 9.3	64 15.2	40 9.5	67 16.0	12 2.9
	学生（生徒）	58 100.0	6 10.3	7 12.1	7 12.1	4 6.9	7 12.1	2 3.4
	家事専業	43 100.0	1 2.3	2 4.7	2 4.7	2 4.7	7 16.3	2 4.7
	無職	133 100.0	1 0.8	5 3.8	18 13.5	6 4.5	21 15.8	10 7.5
	その他	68 100.0	5 7.4	4 5.9	11 16.2	3 4.4	12 17.6	4 5.9

居住地区 × デジタル化で実現・充実してほしいこと

	合計	問12 デジタル化で実現・充実してほしいこと							
		役場の手 続きの簡 略化	I C Tを 活用した 健康管 理・遠隔 医療	アプリで の呼出し が可能な 小型バス 等利便性 の高い公 共交通 サービス	キャッ シュレス 社会の進 展による 利便性の 向上	顔認証技 術のさら なる利便 性の向上	災害など 緊急時の 情報提供 の迅速 化・充実 化	健康長寿 「IKATA モデル」 の確立や 独居高齢 者への対 応（町民 の健康づ くりデー タの蓄 積・活 用、フレ イル検知 等）	スマート 農業・ス マート漁 業（デジ タルによ る効率 化、生産 性向上） の推進
全体	970 100.0	448 46.2	130 13.4	215 22.2	115 11.9	84 8.7	468 48.2	120 12.4	153 15.8
居住地区	伊方小学校区	405 100.0	194 47.9	58 14.3	84 20.7	52 12.8	38 9.4	201 49.6	72 17.8
	九町小学校区	127 100.0	63 49.6	15 11.8	27 21.3	15 11.8	10 7.9	63 49.6	14 11.0
	三机小学校区	85 100.0	46 54.1	8 9.4	24 28.2	14 16.5	11 12.9	41 48.2	11 12.9
	大久小学校区	94 100.0	48 51.1	14 14.9	26 27.7	11 11.7	6 6.4	42 44.7	14 14.9
	三崎小学校区	209 100.0	81 38.8	31 14.8	46 22.0	21 10.0	14 6.7	100 47.8	34 16.3

“三崎”は、「役場の手続き簡略化」が低い

“三机”“大久”は、「アプリでの呼び出し可能な公共交通サービス」が3割程度

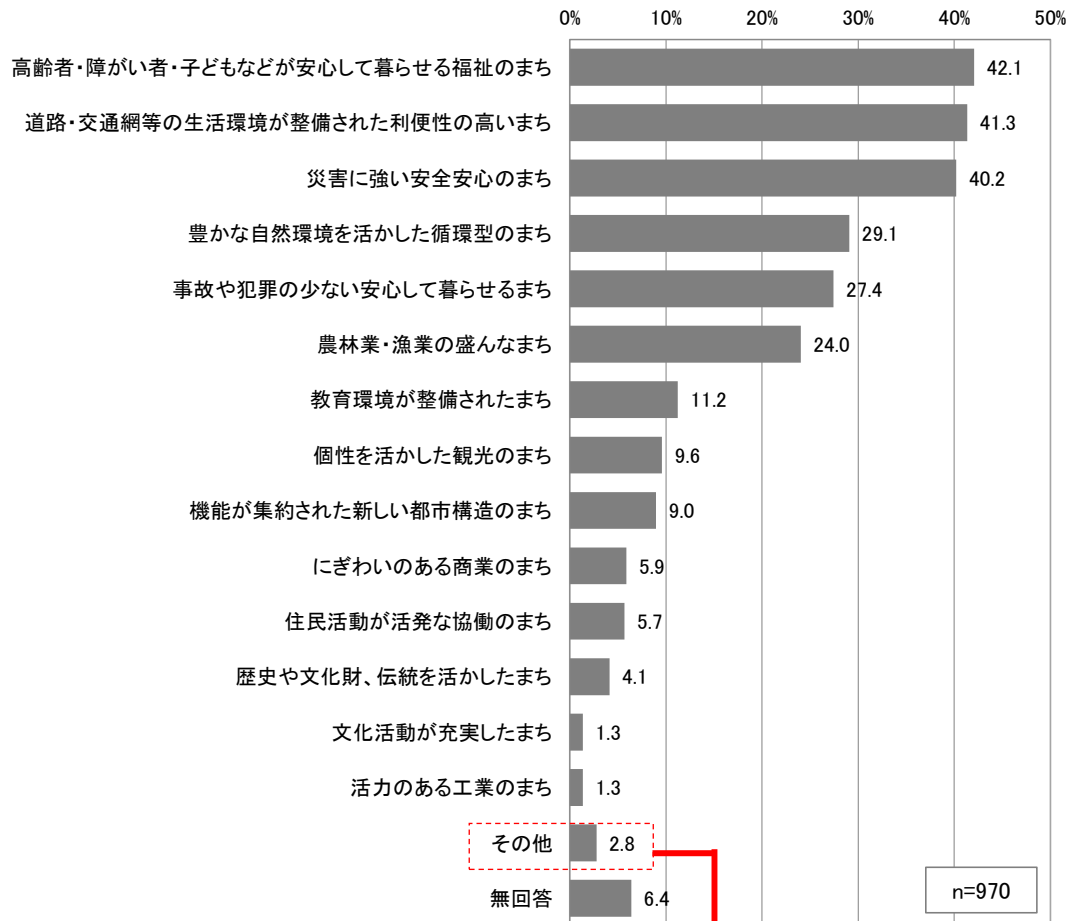
	合計	問12 デジタル化で実現・充実してほしいこと						
		オンラインでの発信強化や商談機会の増大による町内企業の競争力強化	データ活用や情報発信等による観光客及び滞在者の増大	新たな産業の育成（ドローン関連産業、eスポーツ関連産業等）	I C Tを活用した遠隔教育環境	A I導入によるカメラや水道メーター情報の取得等による地域の見守り強化	その他	無回答
全体	970 100.0	51 5.3	75 7.7	138 14.2	68 7.0	155 16.0	40 4.1	67 6.9
居住地区	伊方小学校区	405 100.0	25 6.2	34 8.4	73 18.0	20 4.9	55 13.6	12 5.9
	九町小学校区	127 100.0	7 5.5	9 7.1	14 11.0	8 6.3	26 20.5	7 5.5
	三机小学校区	85 100.0	5 5.9	7 8.2	10 11.8	10 11.8	16 18.8	3 2.4
	大久小学校区	94 100.0	4 4.3	8 8.5	10 10.6	8 8.5	14 14.9	6 8.5
	三崎小学校区	209 100.0	6 2.9	15 7.2	26 12.4	20 9.6	38 18.2	10 7.7

“九町”は、「A I導入によるカメラや水道メーター情報の取得等による地域の見守り強化」が2割

VIII 今後のまちづくりについて

問 13 将来なっしてほしいまちの姿（複数回答）

問 13 将来、伊方町にどのようなまちになってほしいと思いますか。



その他の意見

瀬戸地区は不便であるため、コンビニなど利便性が向上したまち

買物環境や都市部（松山や県外）へのアクセス環境が改善されたまち

町内に衣（医）食住すべてが整ったまち

佐田岬ブランドが発掘され活用されたまち

松山市に住んでいた頃、伊方の場所をよく聞かれたため、知名度が向上したまち

		問13 伊方町の将来なっしてほしいまち								
		合計	豊かな自然環境を活かした循環型のまち	道路・交通網等の生活環境が整備された利便性の高いまち	災害に強い安全安心のまち	事故や犯罪の少ない安心して暮らせるまち	機能が集約された新しい都市構造のまち	高齢者・障がい者・子どもなどが安心して暮らせる福祉のまち	教育環境が整備されたまち	歴史や文化財、伝統を活かしたまち
全体		970 100.0	282 29.1	401 41.3	390 40.2	266 27.4	87 9.0	408 42.1	109 11.2	40 4.1
性別	男性	425 100.0	125 29.4	171 40.2	143 33.6	118 27.8	43 10.1	144 33.9	51 12.0	21 4.9
	女性	484 100.0	144 29.8	204 42.1	219 45.2	135 27.9	40 8.3	232 47.9	54 11.2	18 3.7
年齢	10・20代	159 100.0	49 30.8	63 39.6	80 50.3	44 27.7	20 12.6	66 41.5	21 13.2	11 6.9
	30・40代	363 100.0	115 31.7	127 35.0	145 39.9	89 24.5	40 11.0	119 32.8	60 16.5	10 2.8
	50・60代	307 100.0	87 28.3	146 47.6	109 35.5	83 27.0	25 8.1	132 43.0	17 5.5	13 4.2
	70代以上	138 100.0	30 21.7	64 46.4	55 39.9	49 35.5	2 1.4	90 65.2	10 7.2	6 4.3
居住歴	ずっと町内	224 100.0	70 31.3	92 41.1	97 43.3	69 30.8	17 7.6	96 42.9	22 9.8	11 4.9
	一時的転出	465 100.0	129 27.7	189 40.6	185 39.8	137 29.5	43 9.2	210 45.2	50 10.8	20 4.3
	県内から転入	178 100.0	45 25.3	77 43.3	71 39.9	35 19.7	18 10.1	68 38.2	21 11.8	5 2.8
	県外から転入	97 100.0	38 39.2	41 42.3	33 34.0	25 25.8	9 9.3	31 32.0	16 16.5	4 4.1
職業	就業	660 100.0	199 30.2	259 39.2	264 40.0	169 25.6	64 9.7	249 37.7	82 12.4	32 4.8
	学生	58 100.0	24 41.4	24 41.4	33 56.9	15 25.9	8 13.8	23 39.7	9 15.5	4 6.9
	無職	176 100.0	37 21.0	85 48.3	72 40.9	58 33.0	9 5.1	104 59.1	10 5.7	2 1.1
通勤通学	町内	562 100.0	172 30.6	228 40.6	225 40.0	138 24.6	53 9.4	204 36.3	69 12.3	27 4.8
	八幡浜市	111 100.0	37 33.3	39 35.1	41 36.9	30 27.0	12 10.8	52 46.8	12 10.8	6 5.4
	大洲市	26 100.0	7 26.9	12 46.2	10 38.5	8 30.8	2 7.7	15 57.7	7 26.9	0 0.0
	西予市	8 100.0	0 0.0	6 75.0	5 62.5	4 50.0	1 12.5	3 37.5	1 12.5	1 12.5
世帯	単身	145 100.0	47 32.4	62 42.8	49 33.8	46 31.7	16 11.0	56 38.6	12 8.3	9 6.2
	夫婦のみ	222 100.0	58 26.1	117 52.7	89 40.1	67 30.2	15 6.8	106 47.7	16 7.2	6 2.7
	2世代	501 100.0	154 30.7	182 36.3	209 41.7	131 26.1	47 9.4	198 39.5	66 13.2	22 4.4
	3世代	49 100.0	9 18.4	20 40.8	20 40.8	11 22.4	6 12.2	25 51.0	10 20.4	2 4.1

“女性”は
「安全安心
のまち」「安
心できる福
祉のまち」
が高い

“就業者”
“学生”ど
ちらも「安
全安心のま
ち」が高い
が、“学生”
が15ポイン
ト以上高い

“単身”“夫婦のみ”どちらも「道路交通の利便性の高い
まち」は高いが、“夫婦のみ”が10ポイント高い

		合計	問13 伊方町の将来なっしてほしいまち							
			文化活動 が充実し たまち	住民活動 が活発な 協働のま ち	農林業・ 漁業の盛 んなまち	活力のあ る工業の まち	にぎわい のある商 業のまち	個性を活 かした観 光のまち	その他	無回答
全体		970 100.0	13 1.3	55 5.7	233 24.0	13 1.3	57 5.9	93 9.6	27 2.8	62 6.4
性別	男性	425 100.0	6 1.4	27 6.4	129 30.4	12 2.8	28 6.6	41 9.6	16 3.8	28 6.6
	女性	484 100.0	6 1.2	28 5.8	87 18.0	1 0.2	26 5.4	46 9.5	11 2.3	29 6.0
年齢	10・20代	159 100.0	5 3.1	5 3.1	30 18.9	2 1.3	15 9.4	20 12.6	2 1.3	7 4.4
	30・40代	363 100.0	4 1.1	25 6.9	96 26.4	5 1.4	27 7.4	33 9.1	13 3.6	23 6.3
	50・60代	307 100.0	2 0.7	13 4.2	71 23.1	6 2.0	12 3.9	30 9.8	8 2.6	26 8.5
	70代以上	138 100.0	2 1.4	12 8.7	35 25.4	0 0.0	3 2.2	10 7.2	3 2.2	6 4.3
居住歴	ずっと町内	224 100.0	2 0.9	7 3.1	58 25.9	5 2.2	13 5.8	12 5.4	5 2.2	13 5.8
	一時的転出	465 100.0	5 1.1	34 7.3	115 24.7	5 1.1	20 4.3	45 9.7	10 2.2	25 5.4
	県内から転入	178 100.0	3 1.7	6 3.4	35 19.7	2 1.1	16 9.0	23 12.9	6 3.4	18 10.1
	県外から転入	97 100.0	3 3.1	6 6.2	23 23.7	1 1.0	7 7.2	12 12.4	6 6.2	6 6.2
居住年数	3年未満	49 100.0	1 2.0	4 8.2	11 22.4	0 0.0	2 4.1	6 12.2	2 4.1	4 8.2
	3年以上5年未満	39 100.0	2 5.1	1 2.6	8 20.5	2 5.1	5 12.8	4 10.3	1 2.6	1 2.6
	5年以上10年未満	40 100.0	0 0.0	2 5.0	13 32.5	0 0.0	5 12.5	6 15.0	2 5.0	3 7.5
	10年以上20年未満	170 100.0	5 2.9	4 2.4	38 22.4	0 0.0	13 7.6	23 13.5	5 2.9	11 6.5
	20年以上30年未満	199 100.0	1 0.5	14 7.0	41 20.6	5 2.5	13 6.5	23 11.6	4 2.0	17 8.5
	30年以上	466 100.0	4 0.9	29 6.2	119 25.5	6 1.3	18 3.9	30 6.4	13 2.8	26 5.6
職業	就業	660 100.0	8 1.2	38 5.8	180 27.3	11 1.7	39 5.9	64 9.7	20 3.0	42 6.4
	学生	58 100.0	1 1.7	1 1.7	7 12.1	0 0.0	6 10.3	5 8.6	1 1.7	3 5.2
	無職	176 100.0	3 1.7	10 5.7	25 14.2	1 0.6	7 4.0	13 7.4	5 2.8	11 6.3
通勤通学	町内	562 100.0	5 0.9	36 6.4	148 26.3	8 1.4	30 5.3	60 10.7	18 3.2	37 6.6
	八幡浜市	111 100.0	3 2.7	4 3.6	27 24.3	2 1.8	13 11.7	10 9.0	2 1.8	5 4.5
	大洲市	26 100.0	0 0.0	1 3.8	4 15.4	0 0.0	3 11.5	2 7.7	0 0.0	1 3.8
	西予市	8 100.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
世帯	単身	145 100.0	3 2.1	6 4.1	27 18.6	2 1.4	8 5.5	13 9.0	1 0.7	14 9.7
	夫婦のみ	222 100.0	1 0.5	16 7.2	60 27.0	3 1.4	9 4.1	18 8.1	5 2.3	7 3.2
	2世代	501 100.0	6 1.2	28 5.6	131 26.1	6 1.2	32 6.4	54 10.8	16 3.2	31 6.2
	3世代	49 100.0	1 2.0	1 2.0	7 14.3	0 0.0	2 4.1	4 8.2	3 6.1	5 10.2

IX ご意見・ご提案について

問 14 これからのまちづくりについてのご意見・ご提案（記述回答）

問 14 伊方町のこれからのまちづくりについてのご意見・ご提案がありましたら、ぜひお書きください。

○233 人から 312 件（44 人から複数意見）の意見や提案がありました。件数及び意見は次のとおりです。

これからのまちづくりについての意見・提案	件数
移住・定住	91 件
町内で生活が完結するためのスーパーマーケット、ドラッグストア、病院などの整備	
移住しようにも賃貸住宅が少ないため、賃貸住宅の整備	
車がないと生活必需品すら手に入らないため、若者や高齢者向けに公共交通機関の充実	
移住者向けの施策ではなく、住民向けの施策を期待	等
住民協働・行財政	56 件
一般道などにおける猪などの鳥獣害対策	
補助金受給の年齢制限撤廃	
八幡浜市との合併	
若者による意見の尊重	等
保健・医療・福祉	55 件
高齢者支援、高齢者施設の充実	
子育て支援は充実しているため、結婚支援の充実	
三崎地区でのフィットネスジムの設置（体育館や小学校跡地）、医療施設の整備、砂場がある公園の整備	
瀬戸・三崎地区での子育て世帯向け住宅の整備	等
産業・観光	43 件
若者が一定の給与を得て働ける場所	
放置・廃園の農園活用などの農業支援	
柑橘類を使用したスイーツの開発など特産品開発	
閉校小学校の商業施設化（美容院、ネイルサロン、まつげサロンなどの美容関連施設やスイーツ店など小売・サービス業の小規模スペースの貸し出し）	等
社会基盤	25 件
道路の陥没・傾き・白線などの補修並びに街灯の設置、通信環境向上	
幹線道路の増設や国道 197 号の二車線化	
5L や 10L などの小さいゴミ袋の販売	等
防災・減災	20 件
災害時における避難経路を確保するための空き家の整備及び解体	
道路寸断を想定した各集落での飲料水などの災害備蓄整備	
各地区での避難訓練	等

これからのまちづくりについての意見・提案		件数
教育・スポーツ・文化		17 件
学校の統廃合についての不安（子育てできるのか、子どもの負担、限界集落化）		等
地域の祭りなど伝統文化の継承		
レッドウィング市と姉妹都市ながらも英語に触れる機会のなさ		
その他		5 件
アンケート関連		

× 設問間クロス分析

住みやすさ × 居留意向

		合計	問2 伊方町は住みやすいか			
			住みやすい	住みにくい	どちらとも言えない	無回答
全体		970	408	282	266	14
		100.0	42.1	29.1	27.4	1.4
居留意向	ずっと住み続けたい	519	296	75	143	5
		100.0	57.0	14.5	27.6	1.0
	いずれ町外に転居したい	271	63	131	76	1
		100.0	23.2	48.3	28.0	0.4
	町外に転居せざるをえない	127	41	50	35	1
		100.0	32.3	39.4	27.6	0.8
	町内のほかの場所に転居したい	38	6	25	7	0
		100.0	15.8	65.8	18.4	0.0

“転居したい”は「住みやすい」が2割程度

住みやすさ × 住み続けたい理由

		合計	問2 伊方町は住みやすいか			
			住みやすい	住みにくい	どちらとも言えない	無回答
全体		970	408	282	266	14
		100.0	42.1	29.1	27.4	1.4
住み続けたい理由	生まれ育った場所を大切に思う	267	170	30	65	2
		100.0	63.7	11.2	24.3	0.7
	自然環境が豊かである	187	131	17	37	2
		100.0	70.1	9.1	19.8	1.1
	子育て環境・教育環境が良い	43	38	1	4	0
		100.0	88.4	2.3	9.3	0.0
	仕事がある	178	101	26	49	2
		100.0	56.7	14.6	27.5	1.1
	地域とのつながりを大切にしたい	122	87	16	19	0
		100.0	71.3	13.1	15.6	0.0
	親や家族の都合	114	63	19	32	0
		100.0	55.3	16.7	28.1	0.0
	生活コストが比較的安価である	32	25	2	5	0
		100.0	78.1	6.3	15.6	0.0
	所有する家や土地がある	309	170	51	84	4
		100.0	55.0	16.5	27.2	1.3
	今の場所での生活に慣れているから	239	159	22	56	2
		100.0	66.5	9.2	23.4	0.8
	その他	7	3	2	1	1
		100.0	42.9	28.6	14.3	14.3

“子育て教育環境が良い”は「住みやすい」が9割程度

住みやすさ × 転居したい理由

		合計	問2 伊方町は住みやすいか			
			住みやすい	住みにくい	どちらとも言えない	無回答
全体		970 100.0	408 42.1	282 29.1	266 27.4	14 1.4
町外に転居する理由	買物などの日常生活が不便	296 100.0	60 20.3	154 52.0	80 27.0	2 0.7
	交通の便が悪い、道路整備が充実していない	208 100.0	31 14.9	120 57.7	56 26.9	1 0.5
	医療や福祉に不安がある、通院等に不便	248 100.0	47 19.0	132 53.2	68 27.4	1 0.4
	住環境が良くないから	70 100.0	6 8.6	47 67.1	16 22.9	1 1.4
	教育環境に不安がある	56 100.0	6 10.7	42 75.0	8 14.3	0 0.0
	働く場所が少ない	165 100.0	40 24.2	90 54.5	34 20.6	1 0.6
	地域との付き合いが面倒	89 100.0	11 12.4	52 58.4	25 28.1	1 1.1
	地域に活気や活力がない	69 100.0	6 8.7	46 66.7	17 24.6	0 0.0
	仕事や家族の都合	95 100.0	31 32.6	39 41.1	25 26.3	0 0.0
	防災体制に不安がある	65 100.0	6 9.2	43 66.2	14 21.5	2 3.1
	娯楽施設が少ない	136 100.0	23 16.9	80 58.8	33 24.3	0 0.0
	その他	17 100.0	2 11.8	12 70.6	3 17.6	0 0.0

“教育環境に不安がある”
は「住みにくい」がもっとも高い

住みやすさ × 将来像の実現

		合計	問2 伊方町は住みやすいか			
			住みやすい	住みにくい	どちらとも言えない	無回答
全体		970 100.0	408 42.1	282 29.1	266 27.4	14 1.4
将来像	実現している	150 100.0	109 72.7	15 10.0	23 15.3	3 2.0
	実現されていない	454 100.0	153 33.7	181 39.9	115 25.3	5 1.1

“実現している”は「住みやすい」が7割と高い

住みやすさ × まちづくりへの関心

		合計	問2 伊方町は住みやすいか			
			住みやすい	住みにくい	どちらとも言えない	無回答
全体		970 100.0	408 42.1	282 29.1	266 27.4	14 1.4
まちづくり	関心がある	474 100.0	249 52.5	109 23.0	108 22.8	8 1.7
	関心はない	185 100.0	41 22.2	91 49.2	51 27.6	2 1.1

“関心がある”は「住みやすい」、「関心はない」は「住みにくい」の割合が高い
それぞれ5割程度

住みやすさ × 住民と行政の役割分担について

		合計	問2 伊方町は住みやすいか			
			住みやすい	住みにくい	どちらとも言えない	無回答
全体		970 100.0	408 42.1	282 29.1	266 27.4	14 1.4
住民と行政の役割	住民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担う	110 100.0	53 48.2	31 28.2	25 22.7	1 0.9
	住民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進めていく	455 100.0	216 47.5	112 24.6	122 26.8	5 1.1
	住民が協力しながら、行政が中心となってまちづくりを進めていく	218 100.0	91 41.7	67 30.7	58 26.6	2 0.9
	行政が積極的に進めて、住民は特に関与しない	24 100.0	5 20.8	16 66.7	3 12.5	0 0.0
	わからない	128 100.0	37 28.9	43 33.6	46 35.9	2 1.6
	その他	8 100.0	0 0.0	4 50.0	4 50.0	0 0.0

“行政が積極的に進めて、住民は特に関与しない”は「住みにくい」が高い

世帯 × 居留意向

		合計	(6) 世帯				
			単身	夫婦のみ	2 世代	3 世代	無回答
全体		970	145	222	501	49	53
		100.0	14.9	22.9	51.6	5.1	5.5
居留意向	ずっと住み続けたい	519	67	143	260	21	28
		100.0	12.9	27.6	50.1	4.0	5.4
	いずれ町外に転居したい	271	40	42	153	22	14
		100.0	14.8	15.5	56.5	8.1	5.2
	町外に転居せざるをえない	127	27	28	67	2	3
		100.0	21.3	22.0	52.8	1.6	2.4
	町内のほかの場所に転居したい	38	9	4	17	4	4
		100.0	23.7	10.5	44.7	10.5	10.5

“ずっと住み続けたい”は、「単身」が1割程度
「2世代」は、5割

居住地区 × 居住歴

		合計	(5) 居住地区					
			伊方小学校区	九町小学校区	三机小学校区	大久小学校区	三崎小学校区	無回答
全体		970	405	127	85	94	209	50
		100.0	41.8	13.1	8.8	9.7	21.5	5.2
居住歴	生まれてから町内にずっと住んでいる	224	87	34	17	24	54	8
		100.0	38.8	15.2	7.6	10.7	24.1	3.6
	生まれは町内だが、一時的に転出したことがある	465	183	65	36	51	102	28
		100.0	39.4	14.0	7.7	11.0	21.9	6.0
	県内の他市町村から転入してきた	178	105	16	19	7	27	4
		100.0	59.0	9.0	10.7	3.9	15.2	2.2
	県外から転入してきた	97	29	12	12	12	26	6
		100.0	29.9	12.4	12.4	12.4	26.8	6.2

“県内の他市町村から転入”は
「伊方小学校区」が6割